

平成 22 年 度

## 帯広市一般・特別会計主要な施策の成果

| 目               | 次  |
|-----------------|----|
| 1. 安全に暮らせるまち    | 1  |
| 2. 健康でやすらぐまち    | 9  |
| 3. 活力あふれるまち     | 31 |
| 4. 自然と共生するまち    | 47 |
| 5. 快適で住みよいまち    | 57 |
| 6. 生涯にわたる学びのまち  | 65 |
| 7. 思いやりとふれあいのまち | 81 |
| 8. 自立と協働のまち     | 87 |

帯 広 市

# 1. 安全に暮らせるまち



## 政策 1-1 災害に強い安全なまちづくり

### 施策 1-1-1 地域防災の推進

#### (1) 防災意識の向上

##### ○地域防災推進（防災意識普及啓発事業）

###### ・防災グッズ展

災害時に備えた非常持出品、家庭での備蓄品を展示して防災意識の啓発を図った。

実施日 1月17日～21日 実施場所 市庁舎市民ホール

###### ・洪水ハザードマップの作成

洪水時の円滑かつ迅速な避難確保を図るため、洪水ハザードマップを作成した。

###### ・地域防災訓練

防災関係機関及び地域住民が参加し、初期消火、避難訓練等の住民体験型の訓練を行い、災害時の体制強化を図った。

実施日 8月29日 実施場所 帯広第五中学校

###### ・冬季防災訓練

冬季間の災害発生に備え一般市民が参加し、避難所開所、救助・応急手当訓練、避難所宿泊体験を実施した。

実施日 2月19日～20日 実施場所 広陽小学校

【総務部 総務課】

#### (2) 防災体制の充実

##### ○地域防災推進（災害用備蓄品整備事業）

###### ・災害用備品の更新

大規模災害の発生による市民の被災に備え、非常用食糧の更新、備品等を購入した。

アルファ米 2,400食 サバイバルフーズ 600食

アルミマット 150枚 トイレ凝固剤 1,000個

##### ○地域防災広報・通信体制維持

・民間気象情報会社や防災情報会社と契約し、最新の気象及び防災情報の収集に努め、災害に備えた。

##### ○自主防災組織育成

・帯広市町内会連合会に補助を行い、防災意識の普及・啓発をはじめ、各種事業を実施し、自主防災組織の結成、活動の推進を図った。

防災講演会

防災研修講師派遣

防災研修会等助成事業

防災リーダー研修会

啓発推進事業

##### ○防災事務

###### ・防災協定の締結

防災協力協定を締結し、災害時の体制強化を図った。

新規締結先 北海道開発局、一般社団法人帯広一般廃棄物協会、社団法人北海道エルピーガス協会十勝支部、財団法人北海道電気保安協会、株式会社イトーヨーカ堂

## 1. 安全に暮らせるまち

### ○防災無線整備

- ・地域防災無線デジタル化移行を実施した。

### ○災害時要援護者支援対策

- ・災害時要援護者避難支援計画の策定

「おびひろ避難支援プラン」に基づき、災害時要援護者の登録受付を開始した。

【総務部 総務課】

## （３）災害に強い都市づくり

### ○民間木造住宅耐震診断・改修事業

- ・診断補助 1 件 改修補助 1 件

【都市建設部 建築指導課】

## 施策 1-1-2 消防・救急の充実

### （１）消防体制の充実

#### ○消防水利整備

- ・防火水槽の整備 新豊成小学校 1 基
- ・消火栓の整備 更新 4 基

【消防本部 消防課】

### （２）救急体制の充実

#### ○応急知識普及事業

- ・おびひろ救命アシスト事業 交付施設 16 施設（総交付施設 71 施設）  
不特定多数の人が出入りする施設で、AED（自動体外式除細動器）を設置するなど、一定の要件を満たす施設に対し協力証を交付し、応急手当が速やかに実施できる環境づくりを図った。

- ・応急手当に関する講習会の実施

一般救急講習 97 回 5,524 人

普通救命講習 67 回 1,340 人

※受講者が希望する場所へ講師が出向いて実施する普通救命講習を新たに実施し、バイスタンダー養成の拡大を図った。（普通救命講習のうち 19 回 232 人）

【消防署 救急課】

### （３）自主防火の促進

#### ○防火意識普及事業

- ・自主防火組織・事業所等に対する防火活動の実施

避難・消火等訓練、防火映画の上映、講話・講習会を実施した。

| 対象区分                           | 実施回数（回） | 参加人数（人） |
|--------------------------------|---------|---------|
| 飲食店・百貨店・ホテル・病院・不特定多数の者が出入りするもの | 813     | 21,000  |
| 学校・幼稚園等                        | 208     | 32,764  |
| 工場・事業所等                        | 121     | 7,266   |
| 町内会・各種団体等                      | 34      | 3,418   |
| 合計                             | 1,176   | 64,448  |

## 1. 安全に暮らせるまち

- ・幼年消防クラブの育成 39クラブ 3,048人

| 防火活動<br>実施総数    |                 | 防火活動内容の内訳       |                 |                 |                 |                 |                 |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
|                 |                 | 避難訓練            |                 | 防火教室            |                 | 放水体験等           |                 |
| 実施<br>回数<br>(回) | 参加<br>人数<br>(人) | 実施<br>回数<br>(回) | 参加<br>人数<br>(人) | 実施<br>回数<br>(回) | 参加<br>人数<br>(人) | 実施<br>回数<br>(回) | 参加<br>人数<br>(人) |
| 103             | 11,781          | 86              | 10,123          | 29              | 3,368           | 26              | 2,462           |

※複数の訓練を実施するため、防火活動実施総数と内訳の総数は一致しない。

39クラブ43施設に対し、防火防災カードゲーム「ぼうさいダック」を新たに配布し、幼年消防クラブでの自主的な活動が行えるよう育成を図った。

- ・災害弱者世帯訪問 実施世帯 1,152世帯  
火災予防運動実施期間中、職員及び団員が災害弱者世帯を訪問し、火災の未然防止と焼死事故の撲滅を図った。
- ・市民防災フェスティバル（8月） 参加者数 2,460人  
【消防本部 消防課・消防署 よぼう普及課】

## 政策1-2 安心して生活できるまちづくり

### 施策1-2-1 防犯の推進

#### （1）防犯意識の啓発

##### ○防犯活動促進

- ・公用車に装備する青色回転灯の拡充を図り、防犯パトロール等の犯罪防止活動を推進した。  
出動回数 1,983回

【市民活動部 安心安全推進課】

#### （2）防犯に配慮した生活環境の整備

##### ○町内会活動支援

- ・防犯灯の電気料に対する補助を行った。

##### ○防犯灯設置推進

- ・防犯灯の新設および更新に対する補助を行った。

新設 100灯

更新 500灯

【市民活動部 市民活動推進課】

### 施策1-2-2 交通安全の推進

#### （1）交通安全意識の啓発

##### ○交通安全運動推進

- ・交通安全思想の普及と安全意識の向上を目指し、市と帯広市交通安全推進委員連絡協議会及び警察等、関係機関・団体が相互に連携を図り、4期40日の交通安全運動期間を中心として地域ぐるみの交通安全運動の展開に努めた。
- ・死亡事故の割合が増えている高齢者を対象にしたドライビング体験会や老人クラブ交通安全推進員研修会等の実施により、高齢者の交通安全意識の高揚に努めた。

## 1. 安全に暮らせるまち

### ○交通安全教育推進

・高齢者、子どもなど交通弱者を重点に各種交通安全教室並びに研修会を開催し、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努めた。

| 区分                | 件数（件） | 参加者数（人） | 区分              | 件数（件） | 参加者数（人） |
|-------------------|-------|---------|-----------------|-------|---------|
| 幼稚園・保育所<br>母親サークル | 67    | 5,627   | 特別支援学校・<br>障害福祉 | 7     | 546     |
| 小学校               | 122   | 19,346  | 各種イベント          | 28    | 2,036   |
| 町内会               | 11    | 327     | 児童保育センタ<br>ー    | 51    | 2,839   |
| 老人クラブ             | 27    | 1,308   | その他             | 27    | 2,786   |
| いきいき交流会           | 7     | 434     | 計               | 347   | 35,249  |

・市街地の小学校校下（3校4ヵ所）に配置している交通安全誘導員により、児童の安全指導と交通事故抑止に努めた。

【市民活動部 安心安全推進課】

### （2）交通安全環境の整備

#### ○交通安全施設整備

- ・スクールゾーン標識の設置 78基
- ・交通安全注意喚起看板の設置 53基 路面表示2ヵ所

【市民活動部 安心安全推進課】

| 路線名       | 施工箇所   | 延長（m）    | 幅員（m） |
|-----------|--------|----------|-------|
| 旧広尾道路乙線   | 泉町東14線 | 1,123.32 | 1.50  |
| 川西・稲田西2線線 | 川西町西2線 | 136.05   | 1.50  |

【都市建設部 土木課】

#### ○交通安全対策特別交付金対象事業

・道路照明灯や区画線など、交付金を活用した交通安全施設の設置により、安全な交通環境を整備した。

- 区画線設置 233,300m
- 視線誘導標識設置 170基
- 道路照明灯設置 5基
- 横断歩道改良 3ヶ所

【都市建設部 道路維持課】

## 施策1-2-3 消費生活の向上

### （1）消費生活への支援

#### ○消費者情報提供活動

- ・市の公式ホームページ、新聞等により、消費者に的確な情報を提供した。

消費生活情報地域ネットワークシステムの運用

消費生活モニターの配置 12人

消費生活モニターの研修会 年2回実施

## 1. 安全に暮らせるまち

|              |        |                   |
|--------------|--------|-------------------|
| 生活必需品の小売価格調査 | 3 2 品目 | 毎月 1 0 日調査（生活必需品） |
|              | 3 品目   | 年 2 回調査（サービス料金）   |

### 年末年始の物価対策

生鮮食品の安定供給と価格抑制を市場関係者に要請

正月用食品の小売価格調査 1 2 品目 2 回調査

原産地表示調査 2 回調査

### ○消費者教育啓発活動

・自立した消費者の育成や被害の未然防止を図るため、講演会、消費生活展の開催、予防教育等を行った。

|                             |                    |       |            |
|-----------------------------|--------------------|-------|------------|
| 消費者講座の開催                    | 5 回                | 受講者数  | 2 1 9 人    |
| 消費者講演会の開催                   | 2 回                | 受講者数  | 9 5 人      |
| 地域消費者講座の開催                  | 1 0 回              | 受講者数  | 4 3 1 人    |
| 消費者被害予防教育の実施（高校 3 年生・専門学校生） |                    |       |            |
|                             | 7 校                | 1 5 回 | 1, 6 7 1 人 |
| 消費生活展の開催                    |                    | 入場者数  | 5, 0 2 0 人 |
| 消費者被害予防の啓発（広報おびひろに掲載）       |                    | 5 回   |            |
|                             | （ホームページに掲載）        | 9 回   |            |
| 消費者トラブル啓発チラシの配布             | 広報折込全戸配布<br>市内コミセン |       |            |

### ○消費者活動促進

・消費者保護審議会の運営を通して、消費者保護など消費者行政を推進した。

消費者保護審議会の開催 4 回

【市民活動部 安心安全推進課】

## （2）消費生活相談機能の充実

### ○消費生活アドバイスセンター運営

・消費生活に関する相談内容が複雑・高度化していることから、専門相談員を適正配置し迅速かつ的確に対応することにより、消費者の保護及び自立支援を図った。

消費者からの相談 1, 5 6 7 件

くらしの展示室の運営 利用者数 1 0, 3 3 0 人

・アドバイスのセンターの機能強化

相談室を個室化し、プライバシーの保護を図った。相談体制に応じた執務スペースを確保し、相談環境の整備を図った。

・消費生活専門相談員等のレベルアップ

外部機関において開催されている研修に相談員及び行政職員を派遣することにより、専門分野を含む相談対応能力等の向上を図った。

参加研修数 2 4 件

・消費者教育・啓発活性化

学校における若年者向けの消費者被害予防教育や高齢者向け地域消費者講座等、消費者被害を未然防止するため、教育の啓発・強化を図った。

消費者被害予防教育用パンフレット 2, 0 0 0 部

「未公開株」等被害にあわないためのガイドブック 7, 0 0 0 部

啓発用DVD 6 本

## 1. 安全に暮らせるまち

- ・市民向け相談体制の専門的な対応の強化

弁護士等専門家を活用し、地域への巡回相談窓口を実施した。

相談会との併催研修 6回

相談員スキルアップ研修 6回

弁護士による講演会、相談会 4回

【市民活動部 安心安全推進課】

### (3) 適正な取引の促進

#### ○計量適正化推進

・計量法に基づき、適正な計量の確保、消費者の保護及び事業者の育成のため、計量器等の定期検査及び立入検査を実施した。

定期検査の実施 検査戸数 1 7 3 戸 検査個数 5 8 4 個

立入検査の実施 検査戸数 1 9 戸 検査個数 1 3 6 個

・関係法令に基づく立入検査により適正な事業活動を促進するとともに、消費者団体の支援等により消費者の自立支援に努めた。

家庭用品品質表示法による立入検査 総検査件数 1 1 6 件 不適正 0 件

消費生活用製品安全法による立入検査 調査店舗数 8 店舗 違法件数 0 件

(社) 帯広消費者協会の支援

【市民活動部 安心安全推進課】

## 2. 健康でやすらぐまち



## 政策 2-1 健康に暮らせるまちづくり

### 施策2-1-1 保健予防の推進

## (1) 健康づくりの推進

### ○保健福祉センター利用状況

| 区 分     | 保健    | 児童     | 障害     | 高齢  | 一般    | 市機関   | 合計     |
|---------|-------|--------|--------|-----|-------|-------|--------|
| 利用件数(件) | 532   | 1,106  | 615    | 30  | 86    | 40    | 2,409  |
| 利用者数(人) | 9,614 | 30,805 | 12,027 | 744 | 2,825 | 1,012 | 57,027 |

○上記以外（各種相談）利用者数

| 母性相談   | 栄養相談 | 健康相談 | 子育て<br>支援総合<br>センター | 障害者<br>生活支援<br>センター | 地域包括<br>支援総合<br>センター | ことばの<br>教室 | 合計      |
|--------|------|------|---------------------|---------------------|----------------------|------------|---------|
| 2, 009 | 47   | 276  | 7, 131              | 608                 | 132                  | 4, 820     | 15, 023 |

## ○健康教育

## ・実施状況

| 区 分     | 婦人会 | 老人クラブ | 町内会 | 企業・サークル | その他 | 合 計   |
|---------|-----|-------|-----|---------|-----|-------|
| 実施回数(回) | 13  | 36    | 12  | 44      | 31  | 136   |
| 受講者数(人) | 320 | 1,259 | 293 | 1,531   | 752 | 4,155 |

・健康づくり講座

|            |      |      |      |      |
|------------|------|------|------|------|
| 健康プラン1日コース | 実施回数 | 24回  | 参加者数 | 132人 |
| 食事バランス講座   | 実施回数 | 5回   | 参加者数 | 54人  |
| からだスッキリ講座  | 実施回数 | 20回  | 参加者数 | 322人 |
| ラクゼーション事業  | 実施回数 | 123回 | 利用者数 | 872人 |

健康相談

・実施回数 面接 87回 利用者数 面接 334人  
電話 222回 電話 306人

○がん検診・健康診査

## ・実施状況

| 区               | 分   | 検診日数  | 受診者数    |
|-----------------|-----|-------|---------|
| 胃 が ん 検 診       | 集 団 | 91 日  | 5,079 人 |
| 子 宮 が ん 検 診     | 集 団 | 14 日  | 1,120 人 |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 5,005 人 |
| 乳 が ん 検 診       | 集 団 | 15 日  | 1,144 人 |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 2,557 人 |
| 前 立 腺 が ん 検 診   | 集 団 | 90 日  | 1,785 人 |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 1,038 人 |
| 肺 が ん 検 診       | 集 団 | 91 日  | 5,537 人 |
| 大 腸 が ん 検 診     | 集 団 | 91 日  | 5,133 人 |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 4,165 人 |
| 健 康 診 査         | 集 団 | 91 日  | 24 人    |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 123 人   |
| 肝 炎 検 査         | 集 団 | 91 日  | 680 人   |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 984 人   |
| 市 民 健 康 診 査     | 集 団 | 91 日  | 158 人   |
|                 | 施 設 | 12 ヲ月 | 72 人    |
| 骨 粗 し ょ う 症 検 診 | 施 設 | 12 ヲ月 | 175 人   |

## 2. 健康でやすらぐまち

- ・市民健診・健康診査保健指導（初回支援実施分）
  - 積極的支援 利用者数 2人
  - 動機付け支援 利用者数 3人
- ・子宮頸がんワクチン予防接種実施状況
  - 子宮頸がん予防ワクチン 接種者数 743人

### ○訪問保健指導

- ・訪問指導実施状況

| 区分       | 健康診査の<br>要指導者等 | 閉じこもり<br>予 防 | 介護家族者 | 寝たきり者 | 認知症老人 | その他 | 合 計 |
|----------|----------------|--------------|-------|-------|-------|-----|-----|
| 実訪問者数(人) | 61             | 2            | 2     | 2     | 0     | 16  | 83  |
| 延訪問者数(人) | 63             | 11           | 2     | 3     | 0     | 52  | 131 |

### ○身体障害者体力向上事業

- ・実施回数 285回 実参加者数 123人 延参加者数 6,772人

【保健福祉部 健康推進課】

## （2）感染症対策の推進

### ○予防接種

- ・実施状況

| 区 分     | ジフテリア・<br>百日咳・破傷風 | ジフテリア・<br>破傷風 | 急性灰白髄<br>炎(ポリオ) | 麻しん・<br>風しん混合 | 麻しん<br>単独 | 風しん<br>単独 |
|---------|-------------------|---------------|-----------------|---------------|-----------|-----------|
| 接種者数(人) | 5,339             | 1,067         | 2,420           | 4,905         | 3         | 13        |

### ○結核予防

- ・検診実施状況

| 区 分     | B C G 接種 | 間接撮影  |
|---------|----------|-------|
| 受診者数(人) | 1,357    | 5,742 |

### ○感染症予防

- ・インフルエンザ予防接種実施状況

新型と季節性の混合ワクチンとなり、新型インフルエンザ対策として低所得者へ接種費用の助成を行ったほか、季節性インフルエンザ対策として、受験生への補助及び65歳以上の高齢者への一部費用助成を行った。

新型インフルエンザ（低所得者）

|                   |      |         |
|-------------------|------|---------|
| 65歳未満             | 接種者数 | 6,721人  |
| 65歳以上             | 接種者数 | 8,279人  |
| 中学3年生・高校3年生       | 接種者数 | 1,469人  |
| 高齢者（65歳以上・低所得者以外） | 接種者数 | 12,795人 |

- ・細菌性髄膜炎予防接種実施状況

|             |      |        |
|-------------|------|--------|
| ヒブワクチン      | 接種者数 | 1,071人 |
| 小児用肺炎球菌ワクチン | 接種者数 | 928人   |

- ・エキノコックス症検査実施状況

| 区 分         | 一 般 | 児童・生徒 |
|-------------|-----|-------|
| 血清検査受診者数(人) | 52  | 3     |

【保健福祉部 健康推進課】

**施策 2-1-2 医療体制の充実****(1) 地域医療体制の充実**

○看護師等養成機関確保対策

- ・看護師養成機関への補助 3 件

【保健福祉部 健康推進課】

**(2) 救急医療体制の充実**

○休日、夜間における急病診療体制

- ・一次救急

| 区 分       | 内 容                       | 患者数（人） |       |        |
|-----------|---------------------------|--------|-------|--------|
|           |                           | 市民     | 市民以外  | 計      |
| 夜間急病センター  | 年中 午後 9:00～翌午前 8:00       | 3,524  | 1,651 | 5,175  |
| 在宅当番医制    | 夜間 午後 7:00～ 午後 9:00       | 4,152  | 1,507 | 5,659  |
|           | 休日 午前 9:00～ 午後 5:00<br>日曜 | 8,704  | 4,795 | 13,499 |
| 休日 歯科在宅診療 | 休日 午前 9:00～ 午後 4:00<br>日曜 | 368    | 325   | 693    |
| 合 計       |                           | 16,748 | 8,278 | 25,026 |

- ・二次救急

| 区 分     | 厚生病院  | 協会病院 | 第一病院 | 合 計   |
|---------|-------|------|------|-------|
| 待機日数（日） | 213   | 111  | 111  | 435   |
| 患者数（人）  | 1,549 | 598  | 525  | 2,672 |

※患者数は市民のみ

- ・二次救急協力医療機関

| 区 分     | 開西病院 | 協立病院 | 北斗病院 | 合計  |
|---------|------|------|------|-----|
| 待機日数（日） | 23   | 22   | 111  | 156 |
| 患者数（人）  | 40   | 39   | 376  | 455 |

※患者数は市民のみ

- ・休日、夜間における一次救急医療機関の案内

急病テレホンセンター案内状況

| 音声テープ案内 | 職員対応    | 合計      |
|---------|---------|---------|
| 4,750 件 | 4,583 件 | 9,333 件 |

※職員対応の件数は市民のみ

- ・二次救急医療に係る体制整備として、3 病院及び協力病院との連携を図った。

【保健福祉部 健康推進課】

**政策 2-2 やすらぎのあるまちづくり****施策 2-2-1 地域福祉の推進****(1) 地域福祉活動の充実**

○地域福祉活動支援

- ・地域福祉事業の中心的役割を担う社会福祉協議会を支援し、地域福祉活動の推進を図った。

## 2. 健康でやすらぐまち

- ・地域での交流活動の支援などにより、地域福祉活動を支援した。

地域交流サロン参加者数 15,713人

### ○民生委員・児童委員活動

- ・民生委員及び児童委員を3名増員し、地域における相談活動の充実を図った。

### ○成年後見制度利用支援事業

- ・本人に代わり契約や財産管理を行う成年後見制度の利用支援により、高齢者等の権利擁護を図った。

### ○グリーンプラザ管理運営

- ・福祉団体等の活動拠点であるグリーンプラザを管理運営し、地域福祉活動の促進を図った。

グリーンプラザ利用状況

| 区 分     | 高齢者     | 障害者   | 地域福祉   | 一般    | 公的     | 合計      |
|---------|---------|-------|--------|-------|--------|---------|
| 利用件数（件） | 4,655   | 71    | 5,064  | 68    | 399    | 10,257  |
| 利用人数（人） | 112,224 | 1,043 | 37,869 | 1,163 | 10,882 | 163,181 |

【保健福祉部 社会課】

## （2）ボランティア活動の促進

### ○ボランティア育成

- ・ボランティアの養成や活動を支援し、活動の促進を図った。

ボランティアセンター登録者数 3,280人

【保健福祉部 社会課】

## （3）保健・福祉・医療の連携推進

### ○健康生活支援審議会

- ・健康生活支援審議会の運営をととして、地域福祉計画に基づき、保健・医療・福祉に関する施策を総合的に推進した。

【保健福祉部 社会課】

## 施策2-2-2 高齢者福祉の推進

### （1）高齢者の生きがいづくり

#### ○高齢者バス券交付事業

・対象者数 19,715人 交付者数 13,166人

#### ○老人クラブ等活動支援

・老人クラブ育成 対象クラブ数 193団体 10,889人  
・老人専用バスの貸出 利用回数 68回 2,227人  
・高齢者スポーツ大会の開催 参加人数 629人

#### ○敬老祝金支給

・支給人数 77歳 1,582人  
88歳 463人  
100歳 30人

【保健福祉部 高齢者福祉課】

**(2) 介護予防の推進**

## ○介護予防事業

## ・介護予防二次予防事業

「運動機能の向上」プログラム 参加実人数 596人

「栄養改善」プログラム 参加実人数 4人

「口腔機能の向上」プログラム 参加実人数 24人

## ・二次予防事業の対象者把握事業

二次予防事業の対象者数 1, 123人

## ・介護予防普及啓発事業

口腔機能の向上に関する講座 実施回数 56回 参加延人数 541人

栄養改善に関する講座 実施回数 8回 参加延人数 49人

ひろびろ元気教室 実施回数 64回 参加実人数 110人

## ・介護予防活動支援事業

いきいき温泉事業 実施回数 135回 参加実人数 110人

【保健福祉部 高齢者福祉課・介護保険課】

**(3) 在宅サービスの充実**

## ○高齢者在宅サービス支援

## ・ねたきり高齢者等寝具類クリーニングサービス

利用実回数 282件 利用実人数 181人

・ねたきり高齢者等理美容サービス 利用実回数 680件 利用実人数 180人

・移送サービス 利用実回数 7件 利用実人数 3人

・高齢者在宅生活援助サービス 利用実回数 175件 利用実人数 65人

・通所入浴サービス 利用実回数 33件 利用実人数 1人

## ○高齢者相談支援

・福祉電話貸与 利用実人数 6人

## ○地域介護・福祉空間整備

・小規模多機能型居宅介護施設整備補助 2施設

・地域密着型介護老人福祉施設整備補助 2施設

・スプリンクラー設置経費補助 8施設

## ○外国人高齢者福祉手当支給

・支給実人数 3人

## ○高齢者在宅生活支援事業

## ・家族介護者リフレッシュ事業

実施回数 4回（1泊2日：1回 日帰り：3回） 参加実人数 45人

## ○家族介護用品支給事業

・利用実人数 235人

## ○地域包括支援総合センター運営

・地域包括支援センター4ヵ所、協力機関である在宅介護支援センター4ヵ所の運営

【保健福祉部 高齢者福祉課】

#### (4) 施設サービスの充実

○老人福祉施設整備補助事業

- ・建設費・増改築費償還補助 1 2 施設

【保健福祉部 高齢者福祉課】

○介護老人保健施設整備補助事業

- ・建設費・設備費償還補助 1 施設

【保健福祉部 健康推進課】

#### (5) 地域で支える仕組みづくり

○高齢者相談支援

- ・ひとり暮らし登録者数 2, 2 6 8 人  
・寝たきり・認知症登録者数 2 2 8 人

○ひとり暮らし高齢者緊急通報システム事業

- ・設置台数 8 0 0 台

○高齢者在宅生活支援（ひとり暮らし高齢者訪問活動事業）

- ・利用実人数 1, 0 2 4 人

○高齢者虐待防止ネットワーク事業

- ・虐待通報件数 2 6 件（そのうち虐待と判断した件数 8 件）  
・帯広市高齢者虐待防止研修会開催 出席者 8 5 人

○高齢者総合相談事業

- ・総合相談窓口を設置し、高齢者や家族に対する総合的な支援を行った  
総合相談窓口、保健福祉センター相談窓口受理件数 2 8, 6 8 5 件

○高齢者保健福祉計画推進業務

- ・帯広市健康生活支援審議会高齢者支援部会を開催し、高齢者福祉に関する施策を総合的に推進した。

○高齢者世帯実態調査

- ・65歳以上の高齢者のみの世帯のうち、世帯員のいずれかが要介護認定を受けている（老老介護）世帯の実態調査を行った。

○認知症高齢者見守り事業

- ・認知症サポーター養成講座 実施回数 4 3 回 参加延人数 1, 0 1 7 人  
・出前講座 実施回数 5 回 参加延人数 1 0 3 人  
・認知症家族の会茶話会 実施回数 1 1 回 参加延人数 1 1 2 人

○高齢者在宅生活支援（食の自立支援事業）

- ・総配食数 1 1 1, 9 0 0 食 利用実人数 7 8 3 人

【保健福祉部 高齢者福祉課】

### 施策 2-2-3 障害者福祉の推進

#### (1) 障害者理解の促進

○障害者理解促進

- ・ノーマライゼーションエリア推進事業

推進地区に指定している大正地区、大空・南の森地区、東部地区、西帯広地区において、ノーマライゼーション理念の普及啓発をはじめ、ふれあい交流事業や研修事業等各種事業を行った。

## 2. 健康でやすらぐまち

### ・障害者意識啓発活動

帯広駅内公共スペースの「福祉のひろば」と保健福祉センターを活用し、障害者が作成した作品等の展示・即売会や福祉機器の展示会を開催することにより、障害者の交流の機会を拡大するとともに、障害者への理解を深めた。

【保健福祉部 障害福祉課】

## （２）日常生活支援の充実

### ○障害者自立支援給付

#### ・障害者自立支援医療費

|                      |      |         |
|----------------------|------|---------|
| 自立支援医療（精神通院）受給者証交付状況 | 交付者数 | 2, 433人 |
|----------------------|------|---------|

|         |      |      |
|---------|------|------|
| 更生医療の給付 | 受給者数 | 618人 |
|---------|------|------|

|                |       |     |
|----------------|-------|-----|
| 生活保護受給者の人工透析費用 | 実利用者数 | 77人 |
|----------------|-------|-----|

#### ・障害者補装具

|         |      |
|---------|------|
| 交付・修理件数 | 807件 |
|---------|------|

### ○重度心身障害者医療給付

|       |          |
|-------|----------|
| 延受診者数 | 69, 127人 |
|-------|----------|

・平成22年4月より、身体障害者手帳の交付となる障害に肝臓の機能障害が追加されたことから対象者が拡大された。（対象者数 11人）

### ○特別障害者手当等支給

|      |      |
|------|------|
| 受給者数 | 228人 |
|------|------|

### ○障害者福祉サービス

#### ・リフト付福祉バス運行事業

|         |     |
|---------|-----|
| 福祉団体利用分 | 49件 |
|---------|-----|

#### ・精神障害回復者通所施設交通費助成

|       |     |
|-------|-----|
| 実利用者数 | 99人 |
|-------|-----|

#### ・心身障害者（児）通所施設等交通費助成

|       |      |
|-------|------|
| 実利用者数 | 225人 |
|-------|------|

#### ・重度障害者等移動制約者タクシー料金助成

|       |         |
|-------|---------|
| 実利用者数 | 1, 882人 |
|-------|---------|

#### ・在宅重度身体障害者緊急通報システム

|     |     |
|-----|-----|
| 設置数 | 48台 |
|-----|-----|

#### ・重度心身障害者理美容サービス

|       |      |
|-------|------|
| 延利用者数 | 195人 |
|-------|------|

#### ・重度心身障害者クリーニングサービス

|       |     |
|-------|-----|
| 延利用者数 | 62人 |
|-------|-----|

### ○障害者日常生活用具給付

|  |         |
|--|---------|
|  | 3, 692件 |
|--|---------|

### ○障害者相談支援

#### ・相談体制 総合相談員外9人

|      |          |
|------|----------|
| 相談件数 | 13, 439件 |
|------|----------|

#### ・帯広市地域自立支援協議会

|      |     |
|------|-----|
| 開催回数 | 12回 |
|------|-----|

#### ・身体障害者手帳交付状況

|      |         |
|------|---------|
| 交付者数 | 7, 559人 |
|------|---------|

#### ・療育手帳交付状況

|      |         |
|------|---------|
| 交付者数 | 1, 398人 |
|------|---------|

#### ・精神障害者保健福祉手帳交付状況

|      |      |
|------|------|
| 交付者数 | 999人 |
|------|------|

### ○障害者コミュニケーション支援

#### ・手話講習会 36回開催

|       |      |
|-------|------|
| 延参加者数 | 385人 |
|-------|------|

#### ・手話ステップアップ講座 40回開催

|       |         |
|-------|---------|
| 延参加者数 | 1, 067人 |
|-------|---------|

#### ・要約筆記講習会 8回開催

|       |     |
|-------|-----|
| 延参加者数 | 71人 |
|-------|-----|

#### ・点字講習会 9回開催

|       |     |
|-------|-----|
| 実参加者数 | 46人 |
|-------|-----|

#### ・手話通訳者派遣

|      |      |
|------|------|
| 派遣件数 | 233件 |
|------|------|

#### ・要約筆記通訳者派遣

|      |     |
|------|-----|
| 派遣件数 | 72件 |
|------|-----|

【保健福祉部 障害福祉課】

## 2. 健康でやすらぐまち

### (3) 自立した地域生活への支援の充実

#### ○障害者社会参加促進

・回復者クラブ活動事業補助 7 件

・かっぱ水泳教室

帯広の森市民プール 5 月 7 日～7 月 23 日（毎週金曜日）

12 回開催 延参加者数 151 人

・ふれあいスキー教室

メムロスキー場 1 月 6 日～7 日

参加者数 13 人

#### ○障害者地域生活支援事業

・在宅身体障害者各種創作活動等の教室（5 教室） 開催回数 120 回

延参加者数 1,717 人

・障害者生活支援センター事業（在宅障害者講座など） 開催回数 38 回

延参加者数 851 人

#### ○地域活動支援センター

12 ヶ所

#### ○地域移行支援事業

・音訳・校正ボランティア養成講座 8 回開催 実参加者数 16 人

・中途視覚障害者リハビリテーション事業 延利用者数 56 人

・身体障害者送迎事業 延利用者数 1,215 人

・地域生活体験ハウス事業 延利用者数 113 人

・福祉ホーム運営費補助 2 件

【保健福祉部 障害福祉課】

## 施策 2-2-4 社会保障の推進

### (1) 国民健康保険等の健全な運営

#### ①国民健康保険の健全な運営

##### ○国民健康保険被保険者数（平成 23 年 3 月末現在）

| 世 帯 数        |                     |                            |                                   | 被 保 険 者 数  |                  |                          |                                |
|--------------|---------------------|----------------------------|-----------------------------------|------------|------------------|--------------------------|--------------------------------|
| 総世帯数<br>(世帯) | 被保険者<br>世帯数<br>(世帯) | 被保険者<br>世帯数<br>対前年比<br>(%) | 総世帯数に占<br>める被保険者<br>世帯数の割合<br>(%) | 総人口<br>(人) | 被保険<br>者数<br>(人) | 被保険<br>者数対<br>前年比<br>(%) | 総人口に占<br>める被保険<br>者数の割合<br>(%) |
| 81,572       | 27,352              | 101.8                      | 33.5                              | 168,464    | 46,254           | 101.4                    | 27.5                           |

##### ○国民健康保険料率（平成 22 年度）

|          |               | 医療分     | 支援金分    | 介護分     |
|----------|---------------|---------|---------|---------|
| 平等割額(円)  | 1 世帯当り        | 27,400  | 8,000   | 6,700   |
| 均等割額(円)  | 加入者 1 人当り     | 23,200  | 6,300   | 7,600   |
| 所得割額(%)  | 基礎控除後の世帯所得に対し | 8.50    | 2.30    | 1.70    |
| 賦課限度額(円) |               | 480,000 | 130,000 | 100,000 |

##### ○国民健康保険被保険者の負担軽減

・保険料を抑制し被保険者の負担軽減を図るため、一般会計より繰入れを行った。

繰入額（保険料軽減分） 238,926 千円

## 2. 健康でやすらぐまち

- ・低所得者を対象に、帯広市独自の保険料の減免を行った。

減免世帯数 1, 805世帯 減免額 44, 909千円

### ○療養給付費等支給事業

- ・支給状況

| 種 別   | 総給付額<br>(千円) | 被保険者1人当り<br>給付額(円) | 被保険者1世帯当り<br>給付額(円) |
|-------|--------------|--------------------|---------------------|
| 療養給付費 | 10,195,368   | 220,421            | 372,747             |
| 療養費   | 108,478      | 2,345              | 3,966               |
| 高額療養費 | 1,188,926    | 25,704             | 43,468              |

### ○検診事業

- ・市民を対象とした生活習慣病対策としての検診を受診する国民健康保険被保険者に対して、検診料の自己負担分全額を助成した。

| 区分        | 胃がん<br>検診 | 肺がん<br>検診 | 大腸<br>がん<br>検診 | 子宮<br>がん<br>検診 | 乳がん<br>検診 | 市民<br>健康<br>診査 | 肺炎<br>検査 | 骨粗し<br>ょう症<br>検診 | 前立腺<br>がん<br>検診 | 計      |
|-----------|-----------|-----------|----------------|----------------|-----------|----------------|----------|------------------|-----------------|--------|
| 集団<br>(人) | 2,240     | 2,442     | 2,268          | 460            | 485       | 60             | 387      | —                | 719             | 9,061  |
| 施設<br>(人) | —         | —         | 1,193          | 704            | 246       | 39             | 385      | 88               | 370             | 3,025  |
| 計         | 2,240     | 2,442     | 3,461          | 1,164          | 731       | 99             | 772      | 88               | 1,089           | 12,086 |

- ・国民健康保険被保険者を対象とした脳ドック、歯科ドックを実施し、検診料を助成した。

| 種 別   | 受診者数(人) | 助成内容                          |
|-------|---------|-------------------------------|
| 脳ドック  | 699     | 1人当り20,000円のうち15,000円(検診料の一部) |
| 歯科ドック | 713     | 1人当り3,150円(検診料の全額)            |

- ・国民健康保険被保険者を対象とした人間ドックの平成23年度からの実施に向け、関係機関と協議を行った。

### ○特定健康診査及び特定保健指導事業

- ・40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、内臓脂肪の蓄積等を把握し、生活習慣病の予防、重症化を防ぐことを目的として特定健康診査、特定保健指導を実施した。

受診者数 7, 881人 特定保健指導実施者数 184人

### ○収納率向上対策

- ・督促・滞納処分強化、口座振替・コンビニ収納の推進など、収納率向上対策の着実な実施により、収納率の向上に努めた。

|       | 収納率(%) | 対前年比(ポイント) |
|-------|--------|------------|
| 現年度分  | 87.20  | 0.32       |
| 滞納繰越分 | 10.82  | 0.68       |
| 全体    | 65.39  | 1.46       |

### ○国民健康保険財政の健全化

- ・国保財政の健全化を図るため、一般会計繰入により、平成20年度末の累積赤字を解消した。

赤字解消額 232, 911千円 ・繰入額 155, 274千円(赤字解消額の2/3)

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○国等に対する制度の改善要望

- ・北海道市長会等を通じ、市町村国保財政基盤の安定・強化や高齢者医療制度改革等についての要望を行った。

【市民環境部 国保課】

### ②後期高齢者医療制度の健全な運営

#### ○後期高齢者医療制度被保険者数（平成23年3月末現在）

| 被保険者数      |              |                      |                            |
|------------|--------------|----------------------|----------------------------|
| 総人口<br>(人) | 被保険者数<br>(人) | 被保険者数<br>対前年比<br>(%) | 総人口に占める<br>被保険者数の割合<br>(%) |
| 168,464    | 18,205       | 104.6                | 10.8                       |

#### ○後期高齢者医療保険料率

| 料率              |        | 賦課限度額（円） |
|-----------------|--------|----------|
| 所得割（%）          | 均等割（円） |          |
| 賦課標準額の<br>10.28 | 44,192 | 500,000  |

#### ○後期高齢者医療制度医療給付事業

- ・給付の状況

| 種別    | 総給付額<br>(円)    | 被保険者1人当り<br>給付額（円） |
|-------|----------------|--------------------|
| 療養給付費 | 17,252,833,456 | 974,241            |
| 療養費   | 117,889,698    | 6,657              |
| 高額療養費 | 712,120,541    | 40,212             |

#### ○後期高齢者健康診査事業

- ・生活習慣病の予防・重症化を防ぐことを目的として後期高齢者健康診査を実施した。  
受診者数 2,774人
- ・後期高齢者医療制度被保険者を対象としたドック事業を実施し、検診料を助成した。

| 種別    | 受診者数<br>(人) | 助成内容                          |
|-------|-------------|-------------------------------|
| 脳ドック  | 101         | 1人当り20,000円のうち15,000円（検診料の一部） |
| 歯科ドック | 214         | 1人当り3,150円（検診料の全額）            |

- ・後期高齢者医療制度被保険者を対象とした人間ドックの平成23年度からの実施に向け、関係機関と協議を行った。

#### ○収納率向上対策

- ・督促・滞納処分の強化、口座振替の推進など、収納率向上対策の着実な実施により、収納率の向上に努めた。

|       | 収納率(%) | 対前年比(ポイント) |
|-------|--------|------------|
| 現年度分  | 99.24  | 0.12       |
| 滞納繰越分 | 29.29  | △27.33     |
| 全体    | 98.44  | △0.30      |

【市民環境部 国保課】

## 2. 健康でやすらぐまち

### (2) 介護保険制度の健全な運営

○被保険者数（平成23年3月末現在）

| 世 帯 数        |                    |                    |                                  | 被 保 険 者 数  |                     |                      |                                |
|--------------|--------------------|--------------------|----------------------------------|------------|---------------------|----------------------|--------------------------------|
| 総世帯数<br>(世帯) | 第1号被保険者世帯数<br>(世帯) | 第1号被保険者世帯数<br>対前年比 | 総世帯数に<br>占める第1<br>号被保険世<br>帯数の割合 | 総人口<br>(人) | 第1号被保<br>険者数<br>(人) | 第1号被保<br>険者数対前<br>年比 | 総人口に占<br>める第1号<br>被保険者数<br>の割合 |
| 81,572       | 26,970             | 102.2%             | 33.1%                            | 168,464    | 37,786              | 101.7%               | 22.4%                          |

○要介護認定状況（平成23年3月末現在）

| 区 分            | 要支援1 | 要支援2  | 要介護1  | 要介護2  | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計     |
|----------------|------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|
| 第1号被保険者<br>(人) | 973  | 1,076 | 1,590 | 1,151 | 729  | 734  | 712  | 6,965 |
| 第2号被保険者<br>(人) | 16   | 29    | 57    | 33    | 17   | 23   | 26   | 201   |
| 総数(人)          | 989  | 1,105 | 1,647 | 1,184 | 746  | 757  | 738  | 7,166 |

○サービスの利用状況（延人数）

| 区 分            | 居宅介護<br>サービス | 地域密着<br>型サービス | 施 設 介 護 サ ー ビ ス |              |               |        | サービス<br>受給者計 |
|----------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|--------|--------------|
|                |              |               | 介護老人<br>福祉施設    | 介護老人<br>保健施設 | 介護療養型<br>医療施設 | 小 計    |              |
| 第1号被保険者<br>(人) | 46,841       | 6,885         | 5,923           | 5,220        | 822           | 11,965 | 63,102       |
| 第2号被保険者<br>(人) | 1,408        | 40            | 45              | 123          | 0             | 168    | 1,611        |
| 総数(人)          | 48,249       | 6,925         | 5,968           | 5,343        | 822           | 12,133 | 64,713       |

※居宅介護サービスとその他のサービスをともに利用している方がいることから、それぞれの計と合計は一致しない。

○介護保険利用者負担軽減対策

・介護保険料軽減の状況（帯広市独自軽減分）

| 人数   | 軽減額        | 軽減前の額       | 軽減後の額      | 軽減率    |
|------|------------|-------------|------------|--------|
| 317人 | 3,791,080円 | 10,456,240円 | 6,665,160円 | 36.26% |

・世帯一人当りの収入が、老齢福祉年金相当額以下

| 所得段階         | 基 準                                             | 人数  | 保険料     | 軽減額     | 軽減後の額   |
|--------------|-------------------------------------------------|-----|---------|---------|---------|
| 第1段階         | 生活保護受給者を除く老齢福祉年金受給者のうち、世帯一人当りの収入が老齢福祉年金相当額以下の場合 | 13人 | 25,140円 | 12,570円 | 12,570円 |
| 第2段階         | 世帯一人当りの収入が老齢福祉年金相当額以下の場合                        | 90人 | 25,140円 | 12,570円 | 12,570円 |
| 第3段階         |                                                 | 0人  | 37,710円 | 25,140円 | 12,570円 |
| 第4段階<br>(特例) |                                                 | 0人  | 45,250円 | 32,680円 | 12,570円 |
| 第4段階         |                                                 | 0人  | 50,280円 | 37,710円 | 12,570円 |

## 2. 健康でやすらぐまち

### ・生活保護基準なみの世帯

| 所得段階         | 基 準                                            | 人数   | 保険料     | 軽減額     | 軽減後の額   |
|--------------|------------------------------------------------|------|---------|---------|---------|
| 第3段階         | 単身世帯で前年収入130万円以下の場合。ただし、世帯員が一人増えるごとに60万円を加算する。 | 209人 | 37,710円 | 12,570円 | 25,140円 |
| 第4段階<br>(特例) |                                                | 5人   | 45,250円 | 20,110円 | 25,140円 |
| 第4段階         |                                                | 0人   | 50,280円 | 25,140円 | 25,140円 |

#### ○介護報酬改定への対応

・国庫支出金をもとに設置した介護従事者処遇改善臨時特例基金の繰入により、介護報酬改定等に伴う保険料上昇の抑制を図った。また、介護給付費準備基金の計画的な繰入により、第四期（平成21～23年度）の保険料基準額を、第三期（平成18～20年度）と同額に据え置いた。

【保健福祉部 介護保険課】

### （3）生活保護制度の適正な運用

#### ○自立支援事業

| 保護区分   | 延人員       | 保護区分  | 延人員     |
|--------|-----------|-------|---------|
| 生活扶助   | 55,719人   | 出産扶助  | 4人      |
| 住宅扶助   | 53,198人   | 生業扶助  | 1,893人  |
| 教育扶助   | 5,530人    | 葬祭扶助  | 49人     |
| 介護扶助   | 6,491人    | 冬季薪炭費 | 13,245人 |
| 医療扶助   | 44,059人   | 施設事務費 | 351人    |
| 月平均世帯数 | 3,471世帯   |       |         |
| 月平均人員  | 4,906人    |       |         |
| 月平均支出額 | 700,913千円 |       |         |

#### ・生活保護面接相談員の増員

生活保護の相談・申請時等における面接相談員を1名から3名に増員し、自立支援の充実や強化を図った。

#### ・保護世帯自立支援事業の推進

自立支援プログラムの策定と支援メニュー実施の受け皿づくり等を検討するため、自立支援協議会を設置した。（学識経験者4名、行政関係者4名）

自立支援プログラム策定事務等トータルコーディネーターを行う自立支援相談員を1名配置した。

年金調査等を行い、ケースワーカーのフォローアップに取り組む生活実態調査員を1名配置した。

【保健福祉部 保護課】

## 政策2-3 子どもたちが健やかに育つまちづくり

### 施策2-3-1 子育て支援の充実

#### (1) およこの健康支援

##### ○妊婦・乳幼児健康診査

##### ・妊婦健康診査

妊婦一般健康診査 受診者数 17,328人

超音波検査 受診者数 8,343人

##### ・乳幼児健康診査

| 区 分      | 4 か月児 | 10 か月児 | 1 歳 6 か月児 | 3 歳児  |
|----------|-------|--------|-----------|-------|
| 受診者数 (人) | 1,348 | 1,226  | 1,360     | 1,329 |

##### ・歯科保健事業

幼児歯科健診 受診者数 7,471人

フッ素塗布 受診者数 6,430人

##### ○母子保健相談指導

##### ・両親教室・育児教室事業

ほんわかファミリー教室 参加者数 409人

すくすく教室 参加者数 287人

##### ・母子保健サービス提供事業

母性相談室 利用者数 1,905人

母子訪問指導員による新生児、産婦訪問指導  
実施件数 850件

##### 家庭訪問

| 区 分      | 妊産婦 | 新生児 | 乳 児 | 幼 児 | その他 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 訪問件数 (件) | 633 | 596 | 26  | 462 | 13  |

特定不妊治療費助成 助成件数 58件

栄養食品支給 (牛乳、ミルク) 支給者数 370人

##### ○心の発達支援事業

・すこやか親子教室 利用者数 2,192組

・2歳児相談 相談者数 104人

##### ○性の相談事業

・性の電話相談 相談件数 577件

##### ○食育推進事業

・親子料理教室 参加者数 22組

・パパの料理教室 参加者数 11組

【こども未来部 子育て支援課】

#### (2) 保育サービスの充実

##### ○豊成保育所移転改築

・豊成保育所移転改築用地取得及び実施設計を行った。

##### ○保育所整備

・保育所遊戯室の内窓のサッシ等の修繕を行った。 公立保育所7ヵ所

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○児童福祉施設整備補助事業

- ・栄保育園及びおひさま保育園の施設整備に対して補助を行った。

### ○保育所管理運営

- ・依田保育所の低年齢児受入枠の拡充を図った。

1歳児5名→10名

2歳児12名→15名

- ・施設数及び入所児童数の状況

| 施設区分  | 施設数(カ所) | 定員(人) | 月平均入所児童数(人) |
|-------|---------|-------|-------------|
| 認可保育所 | 10      | 930   | 797         |

### ○私立保育所(園)運営

- ・施設数及び入所児童数の状況

| 施設区分  | 施設数(カ所) | 定員(人) | 月平均入所児童数(人) |
|-------|---------|-------|-------------|
| 認可保育所 | 16      | 1,620 | 1,771       |

### ○へき地保育所運営

- ・ことぶき保育所ほか3カ所のへき地保育所の修繕を行った。

- ・施設数及び入所児童数の状況

| 施設区分   | 施設数(カ所) | 定員(人) | 月平均入所児童数(人) |
|--------|---------|-------|-------------|
| へき地保育所 | 7       | 375   | 213         |

※へき地保育所のうち、上帯広保育所(定員30人)については休所中。

### ○豊成児童保育センター移転改築

- ・豊成児童保育センター移転改築用地取得及び実施設計を行った。

### ○児童保育センター整備

- ・各児童保育センターの改修・修繕を行った。

- ・啓親児童保育センターに新たに分室を設置した。

月平均入所児童数 計18人

### ○児童保育センター管理

- ・施設数及び入所児童数の状況

| 施設区分     | 施設数(カ所) | 定員(人) | 月平均入所児童数(人) |
|----------|---------|-------|-------------|
| 児童保育センター | 26      | 1,290 | 1,409       |

※分室は含まない。

### ○待機児童対策

- ・認可保育所待機児童の受入れを行う共同保育所に対し支援を行った。

受入児童数 5人

### ○延長保育事業

- ・帯広保育所 外19所

日平均利用児童数 124人

### ○乳児保育事業

- ・帯広保育所 外22所

月平均入所児童数 160人

### ○病後児保育事業

- ・ChipS、ひなたぼっこ

延利用児童数 130人

### ○特別支援保育事業

- ・障害児保育 緑ヶ丘保育所 外25所

入所児童数 98人

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○休日・一時保育事業

- ・休日保育（すずらん保育所） 日平均利用児童数 13人
- ・一時保育（こでまり保育園、すずらん保育所、日赤東保育所）  
延利用者数 5,806人

### ○子育て短期支援

- ・子育て支援短期利用事業の実施（十勝学園）  
延利用日数 61日

### ○子育て支援

- ・保育士等資質向上事業
  - 保育士研修会 3回 参加延人数 699人
  - 保育士向けゼミ 3回 参加延人数 96人
  - 保育実践交流会 2回 参加延人数 59人

### ○食育推進事業（保育所）

- ・行事食等の提供を行った。  
年5回（こどもの日、ひな祭り、クリスマス、お別れパーティー、ふるさと給食）
- ・保護者に幼児期の食生活の重要性を理解してもらうため、食育ミニ講座を実施した。  
実施保育所(園) 9保育所(園) 参加延人数 133人

【こども未来部 こども課】

## （3）幼稚園教育の促進

### ○幼稚園振興

- ・幼稚園・保育所連携促進事業  
幼保小連携研修交流事業の実施 6回 23人
- ・幼稚園教育環境整備支援事業  
幼稚園教員の資質向上のため、教員研修費を補助し、幼稚園教員の研修機会の充実に努めた。  
教員研修補助対象者数 96人

### ○幼稚園就園奨励

- ・父母の経済的負担を軽減し、幼児の就園促進を図るため、就園奨励費及び教材費を補助し、幼稚園教育の充実に努めた。また就園奨励費については、国の制度見直しに伴い、補助額の拡充を行った。  
就園奨励費支給者数 1,619人

【こども未来部 こども課】

## （4）地域での子育て支援の充実

### ○地域交流推進事業

- ・親子で保育参加事業 41回 132組 254人
- ・保育と給食体験事業 32回 43組 70人

### ○子育て支援（のびのび子育て応援事業）

- ・あそびの広場事業 210回 1,620組 3,643人
- ・こんにちは赤ちゃん訪問 611回
- ・サンデーパパ事業 24回 350組 984人

【こども未来部 こども課】

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○子育て支援総合センター

- ・子育て支援総合センター設置 箇所数 1ヵ所
- ・絵本との出会い事業

生後4ヵ月児の乳児を持つ家庭に絵本を配布 配布児童数 1,365人

### ○子育て支援センター

- ・地域子育て支援センター設置 箇所数 6ヵ所

### ○子育て応援事業所促進

- ・子育て応援事業所登録制度 登録事業所数 130事業所

### ○家庭教育学級

- ・家庭教育学級 13学級 学級生数 220人

### ○子ども発達支援

- ・幼児ことばの教室 実通室児数 134人
- ・発達支援センター 実通園児数 263人
- ・肢体不自由機能訓練事業 参加親子数 19組
- ・中等度難聴児への補聴器購入費の助成

購入助成 1人 修理助成 1人

【こども未来部 子育て支援課】

## (5) 子育て家庭への支援

### ○子ども手当

- ・受給対象世帯数（2月定時払） 12,320世帯

### ○児童手当

- ・受給対象世帯数（6月定時払） 9,478世帯

### ○児童扶養手当

- ・受給対象者数 2,731人（うち父子家庭148人）

### ○乳幼児等医療費給付

- ・0歳児から小学校修了前までの乳幼児等の医療費負担を軽減するため、個人負担分の一部又は全部を助成した。（小学生については入院費のみ助成）

対象者数 10,102人（年度平均）

乳幼児医療費助成件数 167,119件

### ○ひとり親家庭等医療費給付

- ・対象者数 5,749人
- ・ひとり親家庭等医療費助成件数 63,698件

### ○助産施設入所

- ・助産施設入所措置援護

児童福祉法第22条による助産施設

帯広協会病院、帯広厚生病院 措置件数 26件

### ○母子家庭等日常生活支援事業

- ・母子・父子家庭へ家庭生活支援員の派遣を行った。

生活支援 6人 延日数 37日 延時間数 82時間

子育て支援 2人 延日数 5日 延時間数 35時間

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○母子家庭等自立支援教育訓練給付

- ・母子家庭の母に、就職用教育訓練講座受講費用の一部を助成した。

|           |    |        |    |
|-----------|----|--------|----|
| ホームヘルパー講座 | 3人 | 医療事務講座 | 1人 |
|-----------|----|--------|----|

### ○母子家庭高等技能訓練促進

- ・資格取得を促進するため、養成機関に修業する母子家庭の母に訓練促進費を支給し、修了後には修了一時金を支給した。

|     |     |          |    |
|-----|-----|----------|----|
| 支給者 | 10人 | 修了一時金支給者 | 1人 |
|-----|-----|----------|----|

### ○母子家庭等就業・自立支援事業

- ・母子家庭に対する各種の相談活動を行った。

|      |         |      |      |      |
|------|---------|------|------|------|
| 母子相談 | 母子自立支援員 | 1人配置 | 相談件数 | 525件 |
|------|---------|------|------|------|

- ・母子家庭等就業・自立支援センター

母子家庭の母親などの自立を支援するため、北海道と共同で事業を開始した。

|      |      |
|------|------|
| 就業相談 | 356件 |
|------|------|

【こども未来部 こども課】

### ○介護給付・地域生活支援事業

|           |       |        |
|-----------|-------|--------|
| ・ホームヘルプ   | 延利用者数 | 244人   |
| ・ショートステイ  | 延利用者数 | 39人    |
| ・児童デイサービス | 延利用者数 | 3,361人 |
| ・移動支援     | 延利用者数 | 363人   |
| ・日中一時支援   | 延利用者数 | 2,697人 |

### ○特別障害者手当等支給（児童）

|           |        |      |
|-----------|--------|------|
| ・特別児童扶養手当 | 受給対象者数 | 422人 |
|-----------|--------|------|

### ○子育て支援（児童虐待予防・防止対策推進事業）

|          |      |      |
|----------|------|------|
| ・家庭児童相談室 | 相談件数 | 407件 |
|----------|------|------|

【こども未来部 子育て支援課】

## 施策2-3-2 青少年の健全育成

### （1）青少年を育む環境の整備

#### ○青少年健全育成

|            |      |        |
|------------|------|--------|
| ・子ども110番の家 | 設置件数 | 1,277件 |
|------------|------|--------|

#### ○子どもの居場所づくり事業

- ・放課後子ども教室・放課後子ども広場

小学校を核として、放課後や週休日などに、児童が異学年の児童や地域住民と交流する機会と場所を設け、地域の大人、NPO法人等がボランティアとして特別教室等を活用して、児童へ多様な体験活動を提供する居場所づくりを行った。放課後子ども広場は、学校内に併設した児童保育センターと連携して居場所づくりを行った。

また、平成22年7月より安全管理充実のため、年40回以上実施の団体については、安全管理員を2名から3名へ増員した。

|          |     |       |         |
|----------|-----|-------|---------|
| 放課後子ども教室 | 12校 | 延参加者数 | 15,317人 |
| 放課後子ども広場 | 3校  | 延参加者数 | 2,160人  |
| 土曜あそびの森  | 13校 | 延参加者数 | 3,581人  |

## 2. 健康でやすらぐまち

### ○青少年センター事業

・指導員及び指導協力員等による街頭指導並びに相談員による青少年の悩み相談を実施し、非行防止及び環境浄化に努め、青少年の健全育成の助長を図った。

|            |           |         |
|------------|-----------|---------|
| 街頭指導・声かけ総数 | 4 6 4 回   | 4 2 8 人 |
| 相談指導       | 1 6 1 回   | 6 3 人   |
| 立入調査       | 1 2 6 事業所 |         |

【こども未来部 青少年課】

## (2) 体験活動の促進

### ○体験活動促進

|                      |      |            |
|----------------------|------|------------|
| ・地域子ども会リーダー宿泊研修会     | 参加者数 | 2 5 3 人    |
| ・ジュニアリーダー養成講座「あすかの会」 | 修了者数 | 2 7 人      |
| ・ジュニアリーダー「あるふあの会」    | 修了者数 | 6 人        |
| ・子ども王国(プラザまつり)       | 参加者数 | 8 0 0 人    |
| ・十勝こども雪合戦            | 参加者数 | 3 6 0 人    |
| ・中学生からのメッセージ 1 5 校   | 参加者数 | 1 5 人      |
| ・大人の集い               | 参加者数 | 1, 2 1 9 人 |

【こども未来部 青少年課】

## (3) 体験活動施設の整備・利活用

### ○児童会館等の利活用

・子供たちの科学する心や創造性・社会性を育むため、日帰り・宿泊学習のほか科学クラブや文化クラブなどの事業を行うとともに、野草園・岩内自然の村の管理を行った。

施設の利用状況

| 施 設 名  | 利用者数 (人) |
|--------|----------|
| 児童会館   | 119, 641 |
| 野草園    | 11, 451  |
| 岩内自然の村 | 6, 131   |

### ○実験実習・児童文化行事

#### ・科学関連事業

|              |                        |
|--------------|------------------------|
| 科学展示室入場者     | 2 2, 9 1 0 人           |
| プラネタリウム入場者   | 1 0, 6 0 6 人           |
| 星の観察会        | 1 0 回 5 1 4 人          |
| 天文教室         | 4 回 2 4 人              |
| 自然体験クラブ      | 6 回 8 7 人              |
| 親子科学実験教室     | 2 4 回 7 7 4 人          |
| 少年少女発明クラブ    | 2 2 回 4 6 3 人          |
| 親子おもしろ教室     | 1 2 回 4 7 3 人          |
| 青少年のための科学の祭典 | 1 0 月 1 0 日 1, 4 0 0 人 |
| 中学生科学研究発表会   | 1 1 月 1 3 日 3 8 人      |
| 理科クラブ        | 6 回 1 1 3 人            |
| 磯の貝の観察会      | 7 月 1 1 日 8 5 人        |
| 科学相談         | 1 2 人                  |

## 2. 健康でやすらぐまち

|                                 |           |        |      |
|---------------------------------|-----------|--------|------|
| ・文化関連事業                         |           |        |      |
| 宿泊学習・日帰り理科学習                    | 75校       | 2,923人 |      |
| 宿泊学習 特別授業                       | 10校       | 663人   |      |
| 宿泊研修                            | 16団体      | 787人   |      |
| わくわくこどもまつり                      | 5月3日～5日   | 2,418人 |      |
| 冬まつり（氷まつり協賛行事）                  | 1月30日     | 1,107人 |      |
| 人形劇公演                           | 11回       | 462人   |      |
| 十勝人形劇フェスティバル                    | 12月4日～5日  | 230人   |      |
| 親子エンジョイ将棋                       | 10回       | 222人   |      |
| 親子囲碁入門教室                        | 10回       | 125人   |      |
| もっくん教室                          | 8回        | 200人   |      |
| 星空のコンサート                        | 3回        | 138人   |      |
| 夏のプラネタリウム祭                      | 8月28日～29日 | 408人   |      |
| 全十勝小中学生将棋大会                     | 3月27日     | 154人   |      |
| 帯広児童劇団公演                        | 11月28日    | 919人   |      |
| ・国際協力事業                         |           |        |      |
| JICA理科実験教育研修コースの実施              | 5ヵ国12日間   | 154人   |      |
| ・公開講座                           |           |        |      |
|                                 | 8月3日～8日   | 935人   |      |
|                                 | 1月 9日     | 328人   |      |
|                                 | 3月26日     | 315人   |      |
| ・出前講座                           |           |        |      |
| 小学校                             | 10校       | 19クラス  | 546人 |
| 放課後・学童保育                        | 2センター     | 28人    |      |
| 保育所                             | 7ヵ所       | 469人   |      |
| ○社会教育施設連携アクションプログラム             |           |        |      |
| （実施事業については、6-2-1-(1)学習活動の支援に記載） |           |        |      |
| ○野草園管理運営                        |           |        |      |
| ・野草園開園の集い                       | 4月29日     | 66人    |      |
| ・野草園散策会（春・秋）                    | 2回        | 204人   |      |
| ・「野草園の花」作品展                     | 7月26日～30日 | 964人   |      |
| ○農業体験実習館管理運営                    |           |        |      |
| ・岩内自然の村関連事業                     |           |        |      |
| ふれあいファーム                        | 5月～9月（3回） | 240人   |      |
| ○児童会館施設整備                       |           |        |      |
| ・施設の維持修繕を行い施設の健全維持に努めた。         |           |        |      |

【こども未来部 児童会館】

## 2. 健康でやすらぐまち

### 3. 活力あふれるまち



## 政策 3-1 力強い産業が育つまちづくり

### 施策 3-1-1 農林業の振興

#### (1) 環境と調和した農業生産の推進

##### ○営農技術向上対策

- ・生産技術の向上を図るため、新技術に関するグループ研究に対して一部助成を行い、その成果を公表し地域農業者に普及させた。

研究グループ数 4 件

##### ○クリーン農業推進

- ・土づくりの推進とともに、環境に配慮した農業を目指すエコファーマーの認定や有機・減農薬栽培の促進を図った。
- ・農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援事業）  
以平及び桜木地区の生産者に対し、農業生産による環境負荷を低減する取り組みに対して支援を行った。

##### ○農業生産体制強化総合推進対策事業

- ・穀類等乾燥調製貯蔵施設、種子消毒調製加工施設の整備  
小麦の新品種「きたほなみ」作付による収量増及び種子生産に対応した施設の整備に対し、農業者団体に支援を行った。
- ・強い農業づくり事業  
新規就農者やさらなる経営発展を目指す農業者に対して、農業経営の安定・発展・改善を目的として農業用機械・施設等の導入・整備に対する支援を行った。

新規就農者補助事業 3 件

融資主体型補助事業 19 件

##### ○エコランド帯広整備事業

- ・新エネルギーの農業分野への導入に向け、様々な実験的な取り組みを行うため、農業技術センターに太陽光発電設備を設置した。

##### ○家畜衛生対策

- ・家畜伝染病の発生予防のため家畜伝染病自衛防疫組合と連携し、ワクチン接種や啓発等、自衛防疫体制の確立を推進し、畜産経営の安定に寄与した。
- ・家畜伝染病緊急防疫対策事業

国内での口蹄疫発生を受け、防疫資材の備蓄を実施し、発生時の対応に備えた。

##### ○黒毛和牛生産振興

- ・八千代公共育成牧場に良血の黒毛繁殖和牛を導入し、黒毛和牛授精卵を預託牛に移植した。

繁殖牛飼養頭数 19 頭（うち平成 22 年度導入 7 頭）

採卵数 79 個

移植数 61 個

##### ○八千代公共育成牧場管理運営

- ・利用農家戸数及び放牧実頭数

夏期放牧 54 戸 1,383 頭

冬期舎飼（前期） 49 戸 688 頭

冬期舎飼（後期） 48 戸 991 頭

### 3. 活力あふれるまち

#### ○道営草地整備事業

・自給粗飼料の生産振興を図るため、道営草地整備事業（公共牧場中核型）により市内酪農家及び八千代公共育成牧場の草地整備を実施した。

| 事業種目                           | 計画期間        |
|--------------------------------|-------------|
| 草地整備改良事業 379.1ha<br>牧場施設、機械等整備 | 平成21年～平成25年 |

【農政部 農政課】

#### ○農地・水・環境保全向上対策

・農業の基盤となる農地・水・環境を保全するために取り組む地域共同活動を支援し、農業の持続的な発展と多面的機能の健全な発揮を図った。

| 地区名  | 対象面積                                   | 参加者                       | 計画期間                         |
|------|----------------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 以平地区 | 1,576.8ha<br>畑 1,468.0ha<br>草地 108.8ha | 農業者：84名<br>非農業者：26名（9団体）  | 平成19年～平成23年                  |
| 桜木地区 | 1,331.6ha<br>畑 1,262.4ha<br>草地 69.2ha  | 農業者：71名<br>非農業者：31名（16団体） | 平成20年～平成24年<br>（支援金 H20～H23） |

#### ○国営土地改良事業

| 区分         | 地区名   | 本年度施工事業量   | 進捗率    | 計画期間       |
|------------|-------|------------|--------|------------|
| 総合かんがい排水事業 | 札内川第二 | 用水路 5,570m | 92.81% | 平成8年～平成25年 |

#### ○道営畑地帯総合整備事業

| 地区名 | 本年度施工事業量      |        | 進捗率   | 計画期間        |
|-----|---------------|--------|-------|-------------|
| 川西北 | 【工事】          | 【測量試験】 | 89.1% | 平成19年～平成24年 |
|     | 明渠排水 1,857.0m | 明渠排水   |       |             |
|     | 区画整理 42.0ha   | 区画整理   |       |             |
|     | 暗渠排水 63.1ha   | 暗渠排水   |       |             |
|     | 客土 41.0ha     |        |       |             |
| 大正北 | 【工事】          | 【測量試験】 | 62.3% | 平成20年～平成25年 |
|     | 明渠排水 1,882.0m | 明渠排水   |       |             |
|     | 区画整理 33.0ha   |        |       |             |
|     | 暗渠排水 36.5ha   |        |       |             |
|     | 客土 60.6ha     |        |       |             |
|     | 除礫 2.3ha      |        |       |             |
|     | 有材心破 2.9ha    |        |       |             |
| 川西西 | 【工事】          | 【測量試験】 | 44.8% | 平成21年～平成26年 |
|     | 明渠排水 721.0m   | 明渠排水   |       |             |
|     | 区画整理 41.1ha   | 暗渠排水   |       |             |
|     | 暗渠排水 68.3ha   |        |       |             |
|     | 客土 52.3ha     |        |       |             |
|     | 除礫 3.6ha      |        |       |             |

### 3. 活力あふれるまち

|     |        |      |                 |
|-----|--------|------|-----------------|
| 大正南 | 【測量試験】 | 1.9% | 平成 22 年～平成 27 年 |
|     | 明渠排水   |      |                 |
|     | 区画整理   |      |                 |
|     | 暗渠排水   |      |                 |
|     | 客土     |      |                 |
|     | 除礫     |      |                 |

※平成 21 年度繰越明許事業を含む。

【農政部 農村振興課】

#### (2) たくましい担い手の育成

##### ○農林業育成資金貸付金

・地域農業後継者の確保育成、農業振興・地域活性化及び安全で安心な農畜産物の生産振興を推進するための資金貸付を行った。

貸付実績 15 件 79,171 千円

##### ○農業経営体制強化事業

・就農後間もない農家後継者のグループによる、新規作物の導入、農業経営、農業技術等に関する研修、視察の実施 参加者数 9 人

・新規就農者を対象とする新規就農者コース研修の実施 参加者数 13 人

##### ○担い手育成支援事業

・水田・畑作経営所得安定対策に円滑に対応するため、農業者に対する適切な情報提供を行うとともに、担い手としての認定農業者の育成を図った。

認定農業者 711 戸

【農政部 農政課】

#### (3) 加工・販売と地産地消の促進

##### ○農畜産物安全安心対策

・地場農畜産物の加工・販売を行う農業者等で組織する「帯広市農産物小規模加工研究会（愛称：畑のキッチンおびひろ）」の活動を支援した。

親子を対象にした地場農産物のおひるごはん会の開催 参加者数 12 組 30 人

市役所販売会の開催 2 月 22 日～24 日 来場者数 1,500 人

・消費者が容易に地場農畜産物や加工品を購入できるよう、朝市・夕市等を開催した。

帯広の森市民農園におけるおはよう朝市の開催 20 回

とかち大平原交流センター夕市の開催 16 回

##### ○畜産物加工研修センター管理運営

・地場畜産物の付加価値を高めるため、ソーセージ、アイス、バター、チーズの加工研修を行い、農業理解と食育を推進した。

定期研修参加者 135 人

随時研修参加者 990 人

研修視察等 7,201 人

【農政部 農政課】

**(4) 食育の推進**

## ○食育推進事業

- ・農業技術センター食育展示ほ受け入れ 17校 1,165人
- ・「食育フェスティバル」の開催 1回
- ・「親子料理教室」の開催 1回
- ・「食育出前教室」の開催 6校 407人
- ・「食事バランスガイド」の各種イベント等での普及・啓発

【農政部 農政課】

**(5) 豊かな森林の育成**

## ○市有林管理

## ・市有林の現況

| 区 分 | 面積(ha)   | 蓄積(m <sup>3</sup> ) |
|-----|----------|---------------------|
| 天然林 | 923.86   | 118,804             |
| 人工林 | 1,527.26 | 338,885             |
| その他 | 33.74    |                     |
| 合 計 | 2,484.86 | 457,689             |

## ○市有林造成

| 区 分  | 工 種   | 樹 種     | 対象面積(ha) | 植栽本数(本) |
|------|-------|---------|----------|---------|
| 新植事業 | 植 栽   | カラマツ 外  | 5.46     | 10,241  |
|      | 補 植   | アカエゾマツ外 | 1.25     | 1,761   |
|      | 合 計   |         | 6.71     | 12,002  |
| 保育事業 | 下 刈   | 人工林植栽地  | 32.37    |         |
|      | 地 拵   | 人工林伐採跡地 | 5.38     |         |
|      | 間 伐   | カラマツ等   | 71.61    |         |
|      | 枝 打   | 人工林植栽地  | 10.80    |         |
|      | 受 光 伐 | カラマツ    | 2.00     |         |
|      | 合 計   |         | 122.16   |         |

## ○市有林収穫

| 区 分  | 売払金額     |
|------|----------|
| 皆伐売払 | 11,981千円 |
| 素材売払 | 6,804千円  |
| 合 計  | 18,785千円 |

## ○林道改良

- ・(その他林道) 村元の沢線改良工事 延長 220m 幅員 4.0m  
(平成21年度～平成22年度：既改良延長 520m)

## ○林業振興対策事業

- ・帯広市森づくり推進事業 植栽 8.95ha

【農政部 農村振興課】

## (6) ばんえいの振興

### ○ばん系馬生産振興

- ・北海道遺産となっている「馬文化」の一部を形成しているばん系馬の生産振興を図るため、ばんえい競馬の競争で優秀な成績を収めた馬の生産者に対し、一定の規定に基づき報奨金を支給した。

### ○馬文化承継事業

- ・ばん馬のリッキー号及びミルキー号を特別嘱託職員として採用し、各種イベント、小中学校及び保育所への訪問、ふれあい等により、ばんえい競馬を周知するとともに、ばん馬の歴史と文化を深めた。

#### ・競馬場通周辺景観整備

競馬場フェンス沿い及び場内を色とりどりの花で整備し、競馬場のイメージアップと観光スポットとしての景観向上を図った。

### ○ばんえい競馬事業

- ・帯広市とオッズパーク・ばんえい・マネジメント株式会社が、4月24日よりばんえい競馬「ばんえい十勝（とかち）」を開催した。

ばんえい競馬帯広市単独開催（4年度目）

開催日数 151日      うちナイター開催 51日（前年度比9日増）

来場者数 247, 416人（前年度比123.6%）

発売額 10, 568, 313千円

- ・ファン拡大と勝馬投票券発売収入の向上を目指し、網走市に道内7ヵ所目となる直営場外発売所「アプスポット網走」を新設した。

- ・帯広競馬場敷地内に、観光拠点施設「とかちむら」がオープンしたことにより、来場者数が前年度を大きく上回った。

【農政部 ばんえい振興室】

## 施策3-1-2 工業の振興

### (1) 地場工業の振興

#### ○ものづくり総合支援事業

- ・新製品・新技術等の研究開発や販路開拓、新事業進出等に取り組む中小企業等を支援するため、ものづくり総合支援補助金を交付した。

ものづくり総合支援補助金 11件

#### ○産業支援機能提供事業

- ・十勝圏の基幹産業である農業を核としながら、地域産業の総合的な振興と活力ある地域社会の形成、産学官の連携と産業間や異業種の交流を促進し、広域的なネットワーク化を進めるため、(財)十勝圏振興機構への支援を行った。

- ・地場産業の高度化・複合化による内発的な産業振興の促進や、地元企業からの技術相談等に対して指導助言を行うため、十勝圏地域食品加工技術センター及び十勝産業振興センターの事業を支援した。

|          | 食品加工技術センター | 十勝産業振興センター |
|----------|------------|------------|
| 相談件数     | 323件       | 302件       |
| 検査分析件数   | 43件        | 388件       |
| 設備機器開放件数 | 440件       | 116件       |

### 3. 活力あふれるまち

#### ○市場開拓・販路拡大推進

- ・帯広の食や環境関連の製品について、中国上海・首都圏に向けた販路開拓を進めるため、(社)首都圏産業活性化協会のネットワークを活用し、上海市工商業連合会会員企業等とのビジネスマッチング事業や、首都圏での地場産品、製品等のPRを実施した。

#### ○知的財産活用促進事業

- ・地元企業の技術力向上のため、知的財産権等に関する相談会や講習会を開催した。

知的財産権に関する相談件数 60件

知的財産権に関する講習会等参加者数 70人

【商工観光部 工業労政課】

## (2) 企業立地の促進

#### ○企業立地促進事業

- ・産業系用地の確保と企業立地の促進を図るため、東京帯広会等を通じ情報収集を図るとともに、企業訪問をするなど、(財)帯広市産業開発公社が取得した西20条北工業団地の販売を促進した。

取得及び販売実績

| 区 分               | 12年度～21年度                               | 22年度                                 | 計                                        |
|-------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------------|
| 取 得               | 44区画<br>78,190.37㎡                      |                                      | 44区画<br>78,190.37㎡                       |
| 販 売<br>(賃貸含<br>む) | 25区画(9区画)<br>39,685.86㎡<br>(17,438.49㎡) | 3区画(1区画)<br>2,130.70㎡<br>(1,223.77㎡) | 28区画(10区画)<br>41,816.56㎡<br>(18,662.26㎡) |

※( )内は、賃貸区画数及び面積の内数

- ・帯広市内に工場等を新增設した企業に対し助成を行い、産業振興を図った。

帯広市企業立地補助金 2件(債務負担解消分1件)

- ・帯広市、音更町、幕別町、池田町、本別町、浦幌町、広尾町の1市6町による帯広十勝地域産業活性化協議会において、企業立地促進法に基づく支援措置を受けながら企業誘致に向けた事業を実施した。

企業誘致フェアへの出展、人材育成ゼミナールの開催

【商工観光部 工業労政課】

## 施策3-1-3 商業の振興

### (1) 商店街の活性化

#### ○商店街活性化事業

- ・個性的で魅力ある商店街の形成を図るため、商店街が行う活性化事業に対し支援を行った。

商店街活性化事業に対する助成 14商店街

- ・地域に密着した商店街の形成を目的とした事業に対し支援を行った。

地域いたわり商店街事業に対する助成 6商店街

- ・快適な商業環境を創出するため、ロードヒーティングの維持費に対して助成を行った。

商店街ロードヒーティング等維持費の助成 7商店街

#### ○商店街団体支援事業

- ・商店街の組織化及び商業団体の機能充実を促進するために、帯広市商店街振興組合連合会が実施する指導育成事業等に対し、支援を行った。

【商工観光部 商業まちづくり課】

### 施策3-1-4 中小企業の基盤強化

#### (1) 経営基盤の強化

##### ○産業振興ビジョン推進事業

- ・帯広市産業振興ビジョン推進のため、帯広市産業振興会議を開催するとともに、2つの小委員会を開催し、協働によるビジョン事業の推進を図った。

【商工観光部 工業労政課】

##### ○中小企業振興融資

- ・新たな事業分野へ挑戦するベンチャー企業や企業連携を支援するため、新事業進出支援資金を提供し、事業活動の促進を図った。
- ・事業規模・雇用の拡大や経営効率の向上を支援するため、パワーアップ資金を提供し、事業資金調達の円滑化を図った。
- ・事業計画の改善や資金繰りの安定化を目的に、運転資金としてセーフティネット資金を提供することで、経営の維持・安定を図った。
- ・信用保証協会の小口零細企業保証制度に対応した「小企業資金小口」を提供し、小規模企業者に対する資金調達円滑化を図った。
- ・融資利用状況

| 資金名            | 預託金額      | 新規貸付      |            |        | 年度末残高     |            |        |
|----------------|-----------|-----------|------------|--------|-----------|------------|--------|
|                | (千円)      | 件数<br>(件) | 金額<br>(千円) | 前年比    | 件数<br>(件) | 金額<br>(千円) | 前年比    |
| 小企業資金          | 817,524   | 229       | 909,080    | 85.6%  | 919       | 2,498,908  | 91.9%  |
| 設備資金           | 691,018   | 40        | 513,007    | 157.3% | 203       | 2,221,219  | 96.3%  |
| 運転資金           | 161,968   | 42        | 351,400    | 111.7% | 85        | 480,357    | 95.4%  |
| 特別設備資金         | 118,740   | 1         | 12,000     | 27.6%  | 22        | 244,238    | 82.7%  |
| 大型店対策資金        | 10,031    | 0         | 0          | 0.0%   | 3         | 16,646     | 49.0%  |
| 組織強化資金         | 5,101     | 2         | 3,200      | 17.8%  | 4         | 10,272     | 70.4%  |
| セーフティネット資金     | 4,742,696 | 203       | 2,522,952  | 61.4%  | 943       | 8,292,347  | 96.3%  |
| 工業団地取得・設備資金    | 377,176   | 2         | 33,400     | 皆増     | 51        | 852,569    | 92.6%  |
| 新事業進出支援資金      | 23,106    | 1         | 2,400      | 5.0%   | 7         | 42,851     | 33.5%  |
| 新製品開発資金        | 34,286    | 0         | 0          | 皆減     | 7         | 66,033     | 80.3%  |
| 新規開業支援資金       | 151,199   | 35        | 165,690    | 84.3%  | 94        | 342,132    | 139.1% |
| 制度廃止・取扱していない資金 | 11,155    | —         | —          | —      | 6         | 19,526     | 39.1%  |
| 合 計            | 7,144,000 | 555       | 4,513,129  | 73.8%  | 2,344     | 15,087,098 | 96.4%  |

##### ○中小企業融資対策

- ・小企業資金・セーフティネット資金に関わる保証料補給制度を継続し、資金調達円滑化の促進・支援を図った。
- ・新事業進出支援資金（新事業進出）、新規開業支援資金における保証料について保証料補給制度を継続し、創業者等に対する支援強化を図った。

##### ○経営相談事業

- ・制度融資の利用を促進するため、リーフレット等を配布するとともに取扱金融機関、信用保証協会等関係機関と連携を深め、中小企業者からの融資・経営相談に対応する相談窓口の充実強化を図った。

### 3. 活力あふれるまち

・創業者の育成のため、北海道十勝総合振興局を始めとする12の地域支援機関と合同で「おびひろ・とまち創業・起業支援フェア」を開催した。

11月25日

創業者による講演会 「北海道十勝で木いちごに懸ける想い」  
「夢をかたちにするための創業」

支援機関制度説明会、個別相談

【商工観光部 商業まちづくり課】

#### ○支援相談事業

・(財)十勝圏振興機構の十勝産業振興センター事業に対して支援を行い、地場企業の経営面(生産・工程・財務管理等)や、新規創業等の課題について指導助言を行い、企業経営体質の改善・強化に努めた。

経営相談件数 6件 創業相談件数 3件

【商工観光部 工業労政課】

## (2) 人材の育成

#### ○人材育成支援事業

・商工観光振興基金を活用し、市内の商工業等従事者の資質向上を図るため研修事業の活動を支援した。

派遣研修事業 14人

・中小企業の振興を図る上で、経営者自ら研鑽することが重要であることから、帯広市中小企業振興協議会からの提言を受け、関係機関と連携し研修の充実を図った。

経営者研修事業 3講座 延参加者数 327人

・帯広市中小企業研修連携会議を運営し、関係支援機関が連携を強化して、総合的、効果的な人材育成を推進した。

研修事業の内容・日程情報の共有

市ホームページを活用した研修情報の提供

講演会を収録したDVD貸出の実施(帯広市図書館)

共同事業の実施

インターネットショップ活用セミナーの開催(全5回)

「フードバレーとまち」講演会の開催(全4回:産業連携室と共催)

外国人受入マナー講演会の開催(全1回:とまちアジア観光誘致推進協議会と共催)

【商工観光部 商業まちづくり課】

#### ○ものづくり人材育成

・新たな事業や雇用を創出するため、地元企業に対し、人材や技術・資源を有機的に結びつける広域的なネットワークの構築につながる産学官連携や異業種交流会、講習会、セミナー等への参加促進を図った。

ヒューマンネット十勝への参加

テクノプラザ帯広への参加

帯広畜産大学地域連携推進センターとの連携強化

【商工観光部 工業労政課】

**施策 3-1-5 産業間連携の促進****(1) 農商工連携の促進**

## ○産業間連携促進

- ・農業者、商業者及び行政が連携し、パン講習会のほか、小麦畑とチーズ工房などを巡るツアーや、地場産食材を使った試食会や交流会などを行い、十勝産小麦の普及拡大・認知度向上を図った。

ベーカリーキャンプ2010の開催

7月20日～23日

延参加者数

334人

## ○フードバレーとまち推進

- ・「フードバレーとまち」を推進するにあたり、基本的な方向性を取りまとめたフードバレーとまち推進プラン（素案）を作成したほか、パンフレットの作成や講演会を行い、市民等への理解を促進するとともに、各団体と連携した機運の醸成をすすめた。

「フードバレーとまち」講演会 7回 延参加者 約1430人

【産業連携室】

**(2) 産学官連携の促進**

## ○産学官連携促進

- ・関係機関と連携のもと、帯広畜産大学等の「知恵」を活用し新技術シーズを生み出し、新規事業等の創出、研究開発型の地域産業の育成等を目指す文部科学省「地域イノベーションクラスタープログラム推進事業（都市エリア型）」を推進した。

【商工観光部 工業労政課】

**施策 3-1-6 雇用環境の充実****(1) 雇用の拡大と人材の確保**

## ○人材の育成・確保

- ・平成22年度訓練状況

| 区 分    | 訓練科数（科） | 修了者数（人） |
|--------|---------|---------|
| 普通課程   | 2       | 7       |
| 短期課程   | 4       | 56      |
| その他研修等 |         | 137     |
| 合 計    | 6       | 200     |

- ・技能者の養成と技術向上を図る職業訓練の充実・強化のため、訓練事業に補助を行った。
- ・帯広職業能力開発センター建設費補助

## ○雇用拡大促進

- ・帯広公共職業安定所、自治体、経済団体、労働団体など関係機関と連携し、雇用失業情勢の情報交換や雇用対策について協議するとともに、国、北海道との連携事業や帯広市独自雇用対策事業等により雇用の拡大・確保を図った。

- ・季節労働者の雇用

帯広市独自雇用対策事業の中で、「帯広の森間伐業務」など7事業を実施したほか、継続事業（3事業）で季節労働者の雇用機会の確保を図った。

### 3. 活力あふれるまち

| 事業名                     | 延就労者数（人） |
|-------------------------|----------|
| 帯広の森間伐業務                | 70       |
| 公園内木製遊具等防腐剤塗布業務         | 158      |
| 街路樹補植作業                 | 28       |
| 大空緑地樹木剪定業務              | 45       |
| 融雪水処理業務                 | 441      |
| 市有地内支障樹木伐採・剪定業務（学校用地）   | 324      |
| 市有地内支障樹木伐採・剪定業務（道路用地等）  | 130      |
| 小計                      | 1,196    |
| （継続事業）                  |          |
| 児童公園砂場砂入替等業務            | 131      |
| 人力削り除雪                  | 200      |
| 公営住宅環境等整備事業             | 461      |
| （敷地内緑地管理業務＋児童遊園地砂場入替業務） |          |
| 小計                      | 792      |
| 合 計                     | 1,988    |

- ・ 季節労働者等生活資金貸付金 貸付件数 22件
- ・ 高齢者の就業支援
  - シルバー人材センター（臨時的・短期的就業機会の提供）
  - 登録会員数 826人（平成23年3月末現在）
  - 受注件数 6,811件
  - 帯広市高年齢者職業相談室（エスタ帯広東館2階）
  - 紹介件数 1,293件
  - 就職件数 249件

#### ○地域雇用創出促進

- ・ 地域雇用創造推進事業の実施
 

帯広市をはじめ、経済団体等から構成される「帯広地域雇用創出促進協議会」が、国の委託を受け、雇用創出につながる各種事業を実施し、求職者の雇用促進を図った。

就職者数 214人
- ・ 人材確保・マッチング事業の実施
 

「帯広地域雇用創出促進協議会」が帯広市から委託を受け、雇用の場の確保と拡大を推進するため、求人側と求職者のマッチングを図った。

求人件数 283件      就職者数 45人
- ・ 高校生職場体験学習等支援事業
 

インターンシップを円滑に推進するために、専任の担当者を配置し、事業の円滑な推進と新規高卒者の地元就職の促進を図った。

#### ○ふるさと雇用再生特別対策推進事業

- ・ 地域デザインを活用した地場加工品の販路開拓事業      雇用者数 13人
- ・ ばんえい競馬の馬厩肥を活用したマッシュルーム栽培事業      雇用者数 22人
- ・ 地域素材を生かした加工品の販路拡大事業      雇用者数 14人

### 3. 活力あふれるまち

## ○緊急雇用創出推進

| 事 業 名                       | 雇用者数（人） |
|-----------------------------|---------|
| 臨時職員緊急雇入事業                  | 96      |
| 市有林複層林等林内整備委託               | 13      |
| 市有林除伐枝打等林内環境整備委託            | 20      |
| 街路樹等樹木下枝処理業務                | 10      |
| 高齢者就業開拓推進事業                 | 2       |
| 「ばん馬」まるだし市                  | 17      |
| おびひろ「観光力」緊急パワーアップ事業         | 17      |
| 低炭素社会に向けた環境ビジネス推進事業         | 8       |
| 食のクラスター形成を支える「サポート 1100 作戦」 | 2       |
| 高齢者世帯支援実態調査                 | 4       |
| 冬期スポーツ観光推進事業                | 17      |
| 学校樹木の緊急植栽調査・伐採等実習訓練事業       | 13      |
| 介護従事者育成事業                   | 14      |
| 中小企業勤労者福利厚生調査等事業            | 2       |
| フードバレーとかち・食育実態調査事業          | 3       |
| 合 計                         | 238     |

【商工観光部 工業労政課】

## （２）勤労者福祉の向上

### ○労働環境整備促進

- ・労働相談                                  相談件数                                  4 8 件
- ・労働調査  
    帯広市事業所雇用実態調査の実施
- ・労働安全  
    労働安全ビデオの貸出                  貸出件数     1 2 件     4 5 巻
- ・とかち勤労者共済センターの内容充実（中小企業労働者の福祉増進）  
    加入事務所                                  6 4 1 社（平成23年3月末現在）  
    加入者数                                      5、4 8 4 人

## ○子育て応援事業所促進奨励

- ・育児休業制度の普及や子育てしやすい職場環境整備を推進するため、育児休業取得者を継続して雇用している事業所に対して奨励金を交付した。

奨励金支給実績 19事業所 44名分

○労働者貸付金（生活資金貸付）

- ・貸付件数 1 件

【商工観光部 工業労政課】

## 政策 3-2 にぎわいのあるまちづくり

### 施策 3-2-1 中心市街地の活性化

#### (1) 中心市街地の活性化

##### ○中心市街地活性化推進事業

- ・中心市街地活性化基本計画事業の推進・実現に向け、中心市街地活性化協議会と連携し、各事業主体との協議を進めるとともに、活性化事業への支援を行った。

中心市街地活性化基本計画推進事業補助

中心市街地活性化ソフト事業への支援

(帯広まちなか歩行者天国事業、おびひろイルミネーションプロジェクト、平原のルキア)

#### (2) 公共施設の整備と利活用の促進

##### ○市民活動交流センター管理運営

- ・市民活動交流センターにおいて、市民の活動と交流を支援し、併せて中心市街地の活性化を図った。

利用件数

8, 213件

##### ○駅北多目的広場管理

- ・駅北多目的広場のイベント事業等への貸付を行った。

貸付件数

12件

##### ○駐車場管理運営

- ・全ての市営駐車場で最初の30分の料金を無料としているほか、中央・駅北地下駐車場の定期駐車料金を引き続き月1万円として、利用促進を図った。

また、駅南・中央第2駐車場では引き続き24時間入出庫可能にして、利便性を高めた。

- ・市営駐車場の利用状況

| 区 分  |      | 利用台数 (台) | 1日当り<br>利用台数 (台) | 回転数 (回転) |
|------|------|----------|------------------|----------|
| 中 央  | 時間駐車 | 12,724   | 35               | 0.09     |
|      | 定期駐車 | 70,252   | 192              | 0.47     |
|      | 小 計  | 82,976   | 227              | 0.56     |
| 中央第2 | 時間駐車 | 91,137   | 250              | 4.16     |
| 駅 南  | 時間駐車 | 143,226  | 392              | 15.70    |
| 駅北地下 | 時間駐車 | 136,328  | 374              | 1.87     |
|      | 定期駐車 | 31,040   | 85               | 0.43     |
|      | 小 計  | 167,368  | 459              | 2.30     |
| 合 計  |      | 484,707  | 1,328            | —        |

##### ○駐車場整備

- ・平成20年度に実施した劣化度調査に基づき、中央駐車場の改修工事(デッキプレート補修、床補強工事等)を行った。

【商工観光部 商業まちづくり課】

## 施策3-2-2 観光の振興

### (1) 観光拠点の利活用促進

#### ○観光交流拠点施設（「とかちむら」）の整備

- ・十勝・帯広の産業や食文化の振興、交流人口の拡大を図るため、帯広競馬場内に観光交流拠点施設「とかちむら」をオープンさせ、多くのイベントを行った。
- ・「とかちむら」との相乗効果により観光客の増加を図るため、馬の資料館を通年開館し、入場料を無料化するとともに、とかち観光情報センター機能を付加し、観光施設としての利便性を高めた。

#### ○観光施設管理運営

- ・幸福ふれあい広場幸福駅プラットフォームの改修
- ・大正ふれあい広場安全柵の改修
- ・岩内仙峡遊歩道安全ガードケーブルの修繕

【商工観光部 観光課】

### (2) 観光イベント・コンベンションの充実

#### ○三大まつり等開催

| 行 事 名          | 開 催 時 期               | 開 催 場 所 |
|----------------|-----------------------|---------|
| 第56回おびひろ七夕まつり  | 8月 4日～7日              | 広小路     |
| おびひろ広小路ピアガーデン  | 8月 9日～16日<br>(13日を除く) | 広小路     |
| 第63回帯広平原まつり    | 8月 14日～16日            | 市内中心部   |
| 第55回岩内仙峡もみじまつり | 10月 10日               | 岩内仙峡    |
| 第41回帯広菊まつり     | 10月 28日～11月 3日        | 中央公園    |
| 第48回帯広氷まつり     | 1月 28日～30日            | 緑ヶ丘公園   |
| おびひろ夢あかりアートの街  | 11月 20日～2月 14日        | 中央公園ほか  |

- ・アジアパシフィックラリー選手権「ラリー北海道2010」の開催支援  
 開催時期 5月21日～23日（歓迎会5月20日）  
 開催場所 北愛国交流広場、陸別町、音更町、足寄町、本別町  
 参加者 170人 61台 観戦客数 36,250人
- ・「ばん馬まつり」の開催支援  
 開催時期 10月16日～17日  
 開催場所 帯広競馬場  
 入場者数 10,730人

#### ○コンベンション誘致推進

- ・帯広市及びその周辺地域で開催される各種会議や大会などコンベンションの歓迎看板、フラッグ、ステッカーの掲示などの歓迎活動を行ったほか、コンベンション開催予定情報を提供するなど、(社)帯広観光コンベンション協会と連携して大会運営団体への歓迎・広報活動等を行った。

【商工観光部 観光課】

### (3) 魅力ある観光地の形成

#### ○観光開発推進

- ・十勝・帯広の観光資源を活かし、体験型観光を振興するため、ポロシリ自然公園及び周辺に

### 3. 活力あふれるまち

において、地元住民との協働による各種体験観光推進事業を実施した。

体験観光推進事業（ニジマス・ヤマベの放流）

- ・観光推進団体連携事業

十勝エコロジーパークの利用促進のため、十勝エコロジーパーク財団や関係機関とともに利用促進事業を行った。

- 観光客誘致宣伝推進

- ・食やイベント、観光施設等を掲載したパンフレットやポスターを作成し、観光案内所や催事、大会等で配布し宣伝活動を行った。

- ・道内外のイベント等に「リッキー号」「ミルキー号」とともに参加し、ばんえい競馬のPRを行った。

- ・（社）帯広観光コンベンション協会と連携して、バスツアー、レンタサイクル、道東道利活用PR等の集客交流地域活性化推進事業を実施したほか、十勝観光連盟、（社）帯広物産協会等と協力し、誘致・宣伝事業を行った。

- ・国際チャーター便誘致促進事業

就航数 11便

乗降者数 1,592人

- ・観光プロモーション事業、広域観光ルート整備事業、チャーター便受入歓迎事業を行った。

- ・中国観光プロモーション

5月・8月・2月に北京市・上海市でメディア・旅行会社を訪問し、観光プロモーションを実施した。

【商工観光部 観光課】

#### （4）物産振興と食・産業観光の推進

- 物産販路拡大推進

- ・「北海道の物産と観光展」（34会場）に参加

- ・さっぽろオータムフェスト2010への参加による販路拡大及び特産品の販売・普及

- ・中京圏バイヤーとのビジネスマッチング開催による販路拡大

- アンテナショップ運営事業

- ・JR帯広駅エスタ東館2階にアンテナショップ「とまち物産センター」を設置し、十勝・帯広の地場産品の展示販売を行った。

- ・安全・安心な農畜産物が生産されている地域特性を活かし、「食観光」としての育成・調査・情報発信を行った。

【商工観光部 観光課】

#### （5）受入環境の充実

- 観光インフォメーション推進

- ・JR帯広駅エスタ東館のとまち観光情報センターや馬の資料館、とまち帯広空港の観光案内所において、各種観光・物産情報の提供と情報収集を行い、観光客の利便性を高めた。

- 観光推進団体支援

- ・旧愛国・幸福駅について、観光スポットとしての魅力向上を図るため、恋人の聖地づくり事業への参画、恋人の聖地誕生祭の開催、幸福駅ハッピーセレモニー事業を実施した。

- 観光受入環境・景観形成事業

- ・十勝の魅力向上と発信のため、トカプチ雄大空間ルート運営協議会が組織され、観光情報発信事業を支援した。

【商工観光部 観光課】

## 4. 自然と共生するまち



## 政策 4-1 地球環境を守るまちづくり

### 施策 4-1-1 地球環境の保全

#### (1) 環境負荷低減の取り組みの推進

##### ○環境基本計画推進

- ・環境基本計画の進行管理に携わる市民主体の組織（帯広市環境保全推進会議）の事業として、環境保全活動への市民参加を啓発する環境交流会及び環境学習会を実施した。

##### ○環境負荷低減推進

- ・地域からの環境負荷低減の取り組みを推進するため、啓発事業等を実施した。

|           |     |       |        |
|-----------|-----|-------|--------|
| 出前環境教室の実施 | 19回 | 参加人数  | 858人   |
| ノーカーデーの実施 |     | 延参加人数 | 7,188人 |

【市民環境部 環境課】

##### ○環境モデル都市推進

- ・地球温暖化防止のため、低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする「環境モデル都市」として選定されたことを受けて、平成20年度に策定した「帯広市環境モデル都市行動計画」に基づき、温室効果ガスの削減目標に向けた取組を推進した。

平成22年度については、全69事業のうち62事業が計画どおりまたは前倒しで進捗しており、概ね計画どおりに推移している。

- ・主な取組の状況

| 事業名                    | 削減目標 (t)<br>(CO <sub>2</sub> 換算) | 削減実績 (t)<br>(CO <sub>2</sub> 換算) | 評価    |
|------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-------|
| 太陽光発電の普及               | 268                              | 485                              | 前倒し   |
| 防犯灯の省エネ化               | 0                                | 17                               | 前倒し   |
| 新エネルギー技術・クリーンエネルギーの導入  | 0                                | 8,147                            | 前倒し   |
| 飼料自給率の向上               | 9,009                            | 7,602                            | 計画どおり |
| 家庭用暖房燃料の天然ガス・LPGガスへの転換 | 10,477                           | 2,858                            | 遅れ    |

【市民環境部 環境モデル都市推進室】

#### (2) 環境学習の推進

##### ○環境学習推進

- ・帯広市環境にやさしい活動実践校として、小学校7校、中学校7校の認証を更新するとともに、新たに小学校1校、中学校2校を認証した。

【市民環境部 環境課】

- ・環境モデル都市である帯広市の取組内容を紹介するDVDを作成し、環境関連イベント等で放映したほか、市内小中学校および南商業高校の計42校に配布し、環境教育に活用した。

【市民環境部 環境モデル都市推進室】

#### (3) エネルギーの有効活用

##### ○新エネルギー導入促進

- ・新エネルギーの利活用を促進するため、新エネルギー機器の一般家庭等への設置を対象に補助を行った。また、太陽光発電システムの一般家庭への設置を対象に、貸付を行った。

|            |      |      |      |     |
|------------|------|------|------|-----|
| 太陽光発電システム  | 補助件数 | 140件 | 貸付件数 | 48件 |
| 木質ペレットストーブ | 補助件数 | 3件   |      |     |
| 木質ペレット燃料   | 補助件数 | 3件   |      |     |

#### 4. 自然と共生するまち

・より一層の二酸化炭素排出量削減を図るため、新エネルギー導入促進補助の対象となる機器を追加した。

エコジョーズ（潜熱回収型ガス給湯暖房機） 補助件数 22件

エコキュート（CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯暖房機） 補助件数 56件

【市民環境部 環境課】

・家庭部門での新エネ・省エネ化の推進や環境分野での活用を目指し、帯広市環境基金を創設した。

【市民環境部 環境モデル都市推進室】

##### ○省エネルギー活動推進

・帯広市町内会連合会の協力を得ながら、帯広市、関係団体、スーパー等と協定を結び、廃食用油の回収体制を整備するとともに、回収した油をディーゼル車の燃料（BDF）に再生利用する事業を実施した。

廃天ぷら油回収量 58,957ℓ

・平成21年4月1日から、市役所庁舎及びとかちプラザにおいてESCO事業による省エネルギー化の取組を始め、予定を上回る実績を挙げた。

|                                         | 予定量（t） | 実績量（t） |
|-----------------------------------------|--------|--------|
| CO <sub>2</sub> 削減量（CO <sub>2</sub> 換算） | 351    | 508    |

【市民環境部 環境課】

・インターネットを活用した環境家計簿を作成し、市民の省エネルギー化に向けた活動を促進した。

【市民環境部 環境モデル都市推進室】

#### （4）自然環境の保全

##### ○自然環境保全対策

・自然環境監視員3人、ヌップク川自然環境監視員1人を委嘱し、自然環境を監視した。

【市民環境部 環境課】

#### （5）生活環境の保全

##### ○公害防止対策

・公害の現状を把握し、発生源対策に努めるとともに、公害の未然防止・環境保全に関する意識の啓発普及を図るため、各種調査・広報活動を実施した。

・各種調査・測定状況

| 区 分       | 調査・測定項目                | 測定地点          |
|-----------|------------------------|---------------|
| 大 気 汚 染   | 二酸化硫黄・浮遊粒子状物質<br>窒素酸化物 | 公害防止センター      |
| 水 質 汚 濁   | 河川水質調査                 | 10 河川 14 地点   |
|           | 河川細菌調査                 | 6 河川 6 地点×2 回 |
| 酸 性 雪     | 酸性雪調査                  | 市内 5 地点       |
| 騒 音 ・ 振 動 | 特定工場等立入検査              | 市内各所（29 ヲ所）   |
|           | 自動車騒音調査                | 市内 5 地点       |
|           | 航空機騒音調査（固定）            | 十勝飛行場周辺 2 地点  |
|           | 航空機騒音調査（移動）            | 十勝飛行場周辺 5 地点  |
| 悪 臭       | 発生源調査                  | 市内 3 事業所 3 地点 |
| アスベスト     | 大気中濃度調査                | 市内 4 ヲ所で測定    |
| 土壌汚染      | 土壌分析調査                 | 市内 1 ヲ所で測定    |

#### 4. 自然と共生するまち

- ・公害苦情処理状況

| 種類 | 大気汚染 | 水質汚濁 | 騒音 | 振動 | 悪臭 | その他 | 合計 |
|----|------|------|----|----|----|-----|----|
| 件数 | 37   | 5    | 11 | 1  | 13 | 4   | 71 |

- ・地盤沈下等環境調査の実施状況

| 調査・測定項目   | 測定地点       |
|-----------|------------|
| 地下水水位観測   | 帯広工業団地 1カ所 |
| 深層地熱水水位観測 | 市内 2カ所     |

- 畜犬登録・野犬掃とう

- ・告示により野犬掃とう期間を設定し、野犬掃とう及び苦情の処理等を実施した。

| 区 分      | 頭数又は件数 |
|----------|--------|
| 畜犬登録申請頭数 | 564 頭  |
| 野犬掃とう頭数  | 32 頭   |
| 苦情処理件数   | 99 件   |

【市民環境部 環境課】

### 施策4-1-2 廃棄物の資源化と適正処理

#### (1) ごみの発生抑制の推進

- ごみ減量・リサイクル推進

- ・市民が身近にごみ減量・リサイクルに関心を持ってもらえるようゴミコミュニティメールを発行し、全戸に配布した。

配布回数 2回

【市民環境部 清掃事業課】

#### (2) 再使用の促進

- 修理・修繕促進事業

- ・不用品再使用の促進を図るため、関係機関と協力し各種事業を行った。

|            |      |        |
|------------|------|--------|
| 青空フリーマーケット | 参加人数 | 2,046人 |
| 春のリサイクル広場  | 参加人数 | 272人   |
| 秋のリサイクル展   | 参加人数 | 595人   |

【市民環境部 清掃事業課】

#### (3) 再資源化の促進

- ごみ減量・リサイクル推進（資源回収団体支援事業）

- ・町内会等の資源集団回収の取組に対し、資源回収奨励金を支給した。

| 支給団体   | 資源回収重量 (t) |     |     |     |       |
|--------|------------|-----|-----|-----|-------|
|        | 紙類         | びん類 | 金属類 | その他 | 合計    |
| 731 団体 | 7,507      | 605 | 754 | 1   | 8,867 |

- ごみ減量・リサイクル推進（生ごみ資源化促進事業）

- ・生ごみ堆肥化容器及び電動生ごみ処理機購入に対し助成を行い、資源化の促進に努めた。

| 区 分         | 助成数 | 累計    |
|-------------|-----|-------|
| 生ごみ堆肥化容器（個） | 106 | 7,563 |
| 電動生ごみ処理機（台） | 79  | 2,092 |

【市民環境部 清掃事業課】

**(4) ごみの適正排出の啓発・指導**

## ○ごみ減量・リサイクル推進（ごみの適正排出啓発・指導事業）

- ・ごみの適正排出を進めるため、清掃指導員による日常の排出指導に加え、日中不在の世帯に対しての夜間排出指導、チラシ等による啓発等を行った。

指導・相談件数 29,436件

夜間指導実績 集合住宅 45棟 654世帯 一般住宅 181世帯

- ・ごみ懇談会を開催し、ごみ問題について、市民に正しい理解と協力を求めるとともに、市民参加による清掃行政の推進を図った。

開催回数 13回 参加者数 377人

- ・幼児や低学年用の環境教育として、エコエコ紙芝居を実演し啓発を行った。

開催回数 15回 人数 639人

## ○不法投棄対策事業

- ・民間委託による夜間パトロールを行い、不法投棄の防止に努めた。

実施回数 月 6回 年 72回

【市民環境部 清掃事業課】

**(5) ごみの適正処理**

## ○ごみ収集・運搬業務

- ・収集状況

| 区分  | 家庭系 (t) | 事業系 (t) | 計 (t)  |
|-----|---------|---------|--------|
| 可燃物 | 21,665  | 13,993  | 35,658 |
| 不燃物 | 5,677   | 921     | 6,598  |
| 資源  | 6,887   | —       | 6,887  |
| 合計  | 34,229  | 14,914  | 49,143 |

- ・資源内訳

|         | 容器包装類 | 紙類    | リターナブルびん | 合計    |
|---------|-------|-------|----------|-------|
| 収集量 (t) | 5,669 | 1,165 | 53       | 6,887 |

## ○新最終処分場整備（実施主体：十勝環境複合事務組合）

- ・平成20年9月に着工した新最終処分場建設工事は、全施設が完成し平成23年4月1日より供用を開始した。

【市民環境部 清掃事業課】

**(6) し尿の適正処理**

## ○し尿収集・運搬業務

- ・延べ収集件数 8,166件 収集量 5,607kℓ

## ○し尿処理施設整備（実施主体：十勝環境複合事務組合）

- ・新たなし尿処理施設の整備について検討を行い、関係機関と協議を行った。

【市民環境部 清掃事業課】

## 政策4-2 うるおいのあるまちづくり

### 施策4-2-1 公園・緑地の整備

#### (1) 公園・緑地の整備

##### ○公園整備（街区公園）

- ・稲田第一児童公園      調査設計      0. 2 5 ha
- ・共和公園      調査設計      0. 1 2 5 ha

##### ○公園整備（近隣公園）

- ・まなび野公園整備（稲田川西地区）
  - 整備面積      2. 0 0 ha
  - 整備内容      園路広場、トイレ、遊具、四阿など

##### ○公園整備（地区公園）

- ・機関庫の川公園整備（稲田川西地区）
  - 公共施設管理者負担金（用地確保）      1. 5 0 ha
  - 整備面積      3. 2 0 ha
  - 整備内容      園路広場、遊具、四阿など（平成22年度着手、平成23年度完成）

##### ○公園整備（都市緑化）

- ・中島霊園整備事業
  - 用地取得      3. 4 0 ha
  - 補償調査      1 件
  - 緑地整備      0. 5 9 ha
- ・大山緑地整備事業
  - 用地取得      4. 7 0 ha
  - 調査設計      1. 3 0 ha

##### ○既存公園再整備

- ・公園バリアフリー化整備
  - 調査設計      自由が丘公園、発祥の地公園
  - 整備      柏林台公園、中央公園、西町公園、かつら児童公園

【都市建設部 みどりの課】

#### (2) 帯広の森の利活用・整備

##### ○帯広の森整備

- ・園路整備      2. 3 0 km

##### ○帯広の森利活用促進

- ・帯広の森・はぐくむオープニングイベント実行委員会
  - 4月（オープン式典）、5月（オープニングイベント）、10月（秋まつり）、3月（オープン記念講演会）を開催

##### ○帯広の森育成

- ・児童・生徒・企業・団体・市民等による植樹の実施
  - 参加者数      4 7 4 人      植樹本数      1, 2 5 9 本
- ・間伐の実施      面積 3. 8 ha      伐採対象      2, 1 7 5 本

#### 4. 自然と共生するまち

##### ○帯広の森・はぐくむ管理運営

- ・帯広の森の利活用や育成管理拠点となる帯広の森・はぐくむの供用を開始した。

供用開始 平成22年4月3日

所在地 帯広市南町南9線49番地1

構造 木造平屋建

施設概要 延床面積 364.36㎡

付属施設 ペレット工房、倉庫

来館者数 9,632人

各種体験行事・行事の開催 57回 延参加者数 1,583人

##### ○十勝飛行場周辺の森づくり整備

- ・「十勝飛行場周辺の帯広の森づくり計画書」に基づき、航空法の高さ制限を超える支障木を伐採した。

伐採面積 3.38ha 支障木伐採本数 1,039本

- ・十勝飛行場周辺の帯広の森づくり基本設計

計画書に基づき、植生配置区分、利活用計画、整備計画を作成した。

【都市建設部 みどりの課】

#### (3) 公園・緑地の管理

##### ○公園管理運営

- ・地域団体による管理（街区公園等） 142カ所
- ・指定管理者による管理（近隣公園等） 45カ所

##### ○街路樹管理

- ・街路樹剪定本数 約8,700本
- ・植樹柵草刈面積 338,012㎡ 年2回
- ・とてっぽ通り、グリーンロード等の管理面積 93,846㎡

##### ○既存公園整備（公園施設更新）

- ・実施公園

すみれ児童公園、白樺公園、柏林台公園、かつら児童公園、あけぼの児童公園

遊具 20基撤去 20基新設

##### ○みどりと花のセンター管理運営

- ・入館者数 10,091人
- ・講習会等開催回数 22回 参加者数 416人

【都市建設部 みどりの課】

#### (4) 花と緑の環境づくり

##### ○緑化推進

- ・観光文化姉妹都市大分市からの市民植樹祭への参加要請に応え、みどりの親善訪問団を派遣した。

参加者数 24人

##### ○緑化推進（緑化重点地区支援事業）

- ・鉄南地区、稲田川西地区で緑化に関するアンケート調査を実施した。

#### 4. 自然と共生するまち

##### ○緑化推進（慶事記念樹贈呈事業）

- ・市民の慶事（誕生、住宅新築）に樹木（苗木）を贈呈し、民有地緑化を推進した。

誕生 241本 住宅新築 173本 合計 414本

##### ○桜並木整備

- ・植栽場所の草刈及び樹木の移植

植栽場所の草刈 45,630㎡

サクラの植栽 60本

##### ○花いっぱい推進

- ・フラワー通整備の促進

市民参加を得てグリーンパーク周辺、西3条通、柏林台通ほかにサルビアなどを植栽した。

整備路線延長 7,480m 使用花苗数 66,000株

- ・花壇コンクールの実施

市民参加を得て、植樹樹、学校などで花壇コンクールを実施した。

参加団体 89団体 花壇面積 9,187㎡

##### ○緑化推進（緑の健康診断員業務）

| 相談者数<br>(人) | 内容別件数（件） |    |      |       | 相談者の内訳（人） |     |     |
|-------------|----------|----|------|-------|-----------|-----|-----|
|             | 病害       | 虫害 | 管理全般 | 合計    | 往診        | 電話  | 来館  |
| 1,001       | 68       | 75 | 858  | 1,001 | 66        | 479 | 456 |

- ・緑の健康講習会 開催回数 5回 参加者数 157人

【都市建設部 みどりの課】

#### 施策4-2-3 下水道の整備

##### （1）安全で快適な施設整備

##### ○農村下水道整備事業

| 区 分          | 地 区 名 | 本年度施工事業量  | 進捗率    | 計 画 期 間     |
|--------------|-------|-----------|--------|-------------|
| 個別排水<br>処理事業 | 川 西   | 浄化槽設置 10戸 | 76.60% | 平成11年～平成31年 |
|              | 大 正   | 浄化槽設置 11戸 |        |             |

【農政部 農村振興課】



## 5. 快適で住みよいまち



## 政策5-1 快適で住みよこちのよいまちづくり

### 施策5-1-1 住環境の充実

#### (1) 住宅取得の促進

##### ○住宅サポートシステム事業

・住まいに対する市民ニーズの多様化に対応するため、住宅関連団体と住宅相談ネットワークを構築し、住まいの情報窓口を開設した。また、帯広市ホームページに住情報の掲載を開始した。

窓口の利用 37件

住まいの情報パンフレット配布数 228冊

住宅関連ホームページへのアクセス数 延6, 279件

【都市建設部 都市計画課】

#### (2) 公営住宅の管理・整備

##### ○公営住宅整備

| 事業名          | 団地名           | 事業内容                                             |
|--------------|---------------|--------------------------------------------------|
| ストック総合改善事業   | 大空団地3街区（光4号棟） | ○全面的改善工事（平成21～22年度）<br>○駐車場整備工事<br>○通路・自転車置場整備工事 |
|              | 大空団地3街区（光3号棟） | ○全面的改善工事（平成22～23年度）                              |
|              | 新緑団地          | ○屋上防水工事                                          |
|              | 柏林台団地南町       | ○ポンプ室改修工事                                        |
|              | 公園東町団地        | ○灯油メーター交換工事<br>○個別改善実施設計                         |
|              | 公園東町団地 外18団地  | ○地上デジタル放送受信設備工事                                  |
| 大空団地3街区建替整備費 | 大空団地3街区（天）    | ○（旧）天 解体工事<br>○（新）天 ボーリング調査<br>○（新）天 基本実施設計      |

【都市建設部 住宅課】

#### (3) 市街地の整備

##### ○民間土地区画整理指導

・民間土地区画整理事業の普及及び指導を実施した。

| 地区名  | 事業主体 | 施行面積 (ha) | 認可告示年月日   | 備考  |
|------|------|-----------|-----------|-----|
| 稲田川西 | 組合   | 88.1      | 平成15年4月1日 | 施行中 |

【都市建設部 都市計画課】

### 施策5-1-2 魅力ある景観の形成

#### (1) 都市景観づくり

##### ○都市景観形成促進

・まちづくりデザイン賞の実施

市民協働のまちづくりを推進するため、市民のまちづくりへの関心を高め、将来のまちづくりを担う人材の育成を目標として、建造物等の建設や活用、まちづくりに関する活動を行う団体などを広く市民から募集し表彰した。

## 5. 快適で住みよいまち

|            |      |     |      |     |
|------------|------|-----|------|-----|
| まち創り部門     | 応募件数 | 2 件 | 表彰件数 | 2 件 |
| まち育て部門（活動） | 応募件数 | 1 件 | 表彰件数 | 1 件 |

### ・都市景観主要建築物の選定

公共施設に係る景観形成を推進するため、都市景観形成主要建築物を選定し、帯広市都市環境デザイン委員会において指導、助言を行った。

選定公共施設 大空団地市営住宅（天）  
豊成保育所

### ・景観百選の実施

帯広市内の良好な景観資源を発掘するとともに、景観への関心を高め、地域の特性に応じたまちづくりを進めることを目的として、公募を行い、市民投票及び都市環境デザイン委員会での選考を経て選定し、公表した。

第4回「冬・春の景観」

応募件数 49 件 応募箇所 42 ヲ所 選定箇所 35 ヲ所

【都市建設部 都市計画課】

## 施策5-1-3 墓地・火葬場の整備

### （1）墓地の整備・管理

#### ○中島霊園整備

|     |                         |         |
|-----|-------------------------|---------|
| ・造成 | 墓地造成（4 m <sup>2</sup> ） | 179 区画  |
|     | 用地取得                    | 1.11 ha |

#### ・貸付

| 4 m <sup>2</sup> | 6 m <sup>2</sup> | 8 m <sup>2</sup> | 12 m <sup>2</sup> | 16 m <sup>2</sup> | 合計     |
|------------------|------------------|------------------|-------------------|-------------------|--------|
| 86 区画            | 40 区画            | 6 区画             | 2 区画              | 3 区画              | 137 区画 |

【市民環境部 戸籍住民課】

## 政策5-2 交流を支えるまちづくり

### 施策5-2-1 道路網の整備

#### （1）道路の整備

#### ○都市計画道路整備事業

| 路線名  | 施工箇所               | 延長（m）                   | 幅員（m） |
|------|--------------------|-------------------------|-------|
| 共栄通  | 西12条南1丁目～新町西6丁目    | 315.89                  | 25.00 |
| 柏林台通 | 新町西5丁目～西14条南6丁目    | 421.87                  | 18.00 |
| 玄武通  | 西15条北5丁目～西16条北2丁目  | 用地補償                    |       |
| 学園通  | 西9～11条南41丁目・稲田町東1線 | 268.24                  | 27.00 |
| 公園東通 | 稲田町基線              | 橋りょう上部<br>架設<br>23.81   | 21.00 |
| 東大通  | 東4条南3～5丁目          | 橋りょう下部<br>・上部架設<br>予備設計 |       |
| 青柳通  | 西8・9条南29～34丁目      | 予備設計                    |       |
| 木賊原通 | 西7～12条北4丁目         | 予備設計                    |       |

## 5. 快適で住みよいまち

|                              |                                                    |                      |                |
|------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------|----------------|
| 西 16 南 1・西 6 号線<br>豊成西・12 号線 | 西 16・17 条北 2 丁目<br>西 8・9 条南 40～41 丁目、稲田町南 9 線西     | 168.28、函渠<br>189.79  | 18.00<br>18.00 |
| 稲田町 4 号線<br>川西・7 号線<br>大和通線  | 稲田町西 1 線～川西町西 2 線<br>川西町西 1～2 線<br>西 16～17 条南 1 丁目 | 用地補償<br>調査設計<br>予備設計 |                |

### ○生活道路整備事業

| 路線名                  | 施工箇所            | 延長 (m)    | 幅員 (m)     |
|----------------------|-----------------|-----------|------------|
| 南 6 線甲線              | 南町南 6 線         | 149.06    | 12.50      |
| 西 20 南 5・1 号線        | 西 20 条南 5 丁目    | 170.46、函渠 | 16.00      |
| 別府・空港南町西 9 号線        | 空港南町南 12 線      | 140.00    | 8.50       |
| 南 24 丁目東線            | 東 2～4 条南 24 丁目  | 213.72    | 20.00      |
| 南 24 丁目西線            | 大通～西 3 条南 24 丁目 | 320.19    | 20.00      |
| 西 18 南 4・1 号線        | 西 18 条南 4 丁目    | 268.60    | 16.00      |
| 大空町・16 号線            | 大空町 3 丁目        | 160.28    | 3.50       |
| 新町・14 号線外            | 新町西 6 丁目外       | 581.10    | 7.00～36.36 |
| 愛国駅・南線               | 愛国町基線           | 54.90     | 2.80       |
| 自衛隊線                 | 南町南 6 線         | 75.66     | 13.50      |
| 飛行場西・西 9 号線          | 南町南 9 線         | 140.00    | 5.50       |
| 西 9 条南乙線             | 西 9 条南 13～17 丁目 | 599.52    | 20.00      |
| 西 20 南 4・2 号線        | 西 20 条南 4 丁目    | 323.56    | 12.00      |
| 稲田町・基線線              | 稲田町基線           | 橋りょう撤去設計  |            |
| 川西・5 号線              | 川西町西 1 線        | 橋りょう設計    |            |
| 農村地区生活環境整備<br>市道現況調査 | 川西地区、大正地区       | 2,463.19  | 5.00～5.50  |

【都市建設部 土木課】

### ○側溝整備

- ・雨水管の埋設など道路側溝の整備をすすめ、道路冠水を防止した。

市道西 20 条南 2・7 号線外 6 路線 延長 6 5 0 m

### ○特殊舗装整備

- ・特殊舗装により整備された道路の改良などにより、道路機能の維持・向上をはかった。

打替 市道西 17 北 1・10 号線外 52 路線 延長 7, 6 0 9 m

- ・オーバーレイ事業

高級舗装道路のわだちの補修などにより、安全な道路機能の維持をはかった。

オーバーレイ 川西・上清川基線線、西 5 条南線 延長 2, 4 9 0 m

【都市建設部 道路維持課】

## (2) 自転車・歩行者利用環境の整備

### ○自転車・歩行者道整備事業

| 路線名       | 施工箇所        | 延長 (m) | 幅員 (m)      |
|-----------|-------------|--------|-------------|
| 啓北グリーンロード | 西 9 条北 1 丁目 | 76.30  | 27.30～30.94 |

【都市建設部 土木課】

## 5. 快適で住みよいまち

### ○都市計画制度推進

- ・自転車・歩行者道マップ作成の実施

自転車・歩行者道マップを作成し、市民に配布することで、取り組み内容やルール、マナーなど安全に対する周知を図った。

【都市建設部 都市計画課】

### （３）道路の維持管理

#### ○橋りょう長寿命化計画策定

- ・橋りょう点検 155橋

【都市建設部 土木課】

#### ○市道管理

- ・道路台帳の電子化

道路敷地の管理の適正化・効率化を図り、幅員等の照会に対し迅速なデータ提供を可能にするため、道路敷地の電子化を行った。（５ヵ年整備３年目）

【都市建設部 管理課】

#### ○道路照明管理

- ・道路照明灯の水銀灯をＬＥＤ灯と無電極放電灯へ変更し、二酸化炭素排出量の削減を図った。

ＬＥＤ灯 5灯

無電極放電灯 405灯

#### ○道路維持管理

- ・道路の適切な維持管理に努め安全で快適な道路環境を確保した。

【都市建設部 道路維持課】

## 施策5-2-2 総合的な交通体系の充実

### （１）空港利活用・機能の充実

#### ○空港利用状況

- ・運航便及び乗降客数 (単位：人)

| 定期便（東京便） |       | 定期便（名古屋便） |       | 定期便全体   |       |
|----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| 乗降客数     | 搭乗率   | 乗降客数      | 搭乗率   | 乗降客数    | 搭乗率   |
| 502,842  | 67.5% | 17,467    | 76.8% | 520,309 | 67.8% |
| 国際チャーター便 |       | 国内チャーター便  |       | その他不定期便 |       |
| 乗降客数     | 便数    | 乗降客数      | 便数    | 乗降客数    | 便数    |
| 1,810    | 13    | 300       | 2     | 453     | 14    |

- ・航空貨物及び航空郵便取扱量

| 貨物 (kg)   |           |           | 郵便 (kg) |         |         |
|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|
| 積         | 卸         | 計         | 積       | 卸       | 計       |
| 4,067,807 | 1,966,207 | 6,034,014 | 94,064  | 417,507 | 511,571 |

- ・着陸回数

| 定期便     | 国際<br>チャーター便 | その他<br>不定期便 | 民間機   | 国有機等    | 合 計     |
|---------|--------------|-------------|-------|---------|---------|
| 1,677 回 | 7 回          | 17 回        | 195 回 | 3,826 回 | 5,722 回 |

○空港利用促進

- ・引き続き着陸料の3分の1を軽減した。
- ・国内チャーター便着陸料については2分の1、国際チャーター便着陸料については4分の3の減額措置を行った。
- ・名古屋線の路線維持のため、着陸料の4分の3の減額措置を行った。
- ・首都圏及び中京圏、関西圏を対象に利用促進に向けた取り組みを行った。
- ・北海道国際航空株式会社就航支援のため、車両等購入の補助を行った。
- ・北海道国際航空株式会社新規就航の際の各種事業を行った。

○空港整備

- ・航空灯火無停電化の装置の製造及び設置工事を行った。

○国際便就航促進

- ・海外客による国際チャーター便11便（1,592人）と、邦人による国際チャーター便2便（218人）が就航した。
- ・空港内に通訳を配置し、海外旅行客に対し、宿泊・観光・飲食関係の案内と出入国手続きのケアを行った。

【商工観光部 空港事務所】

**（2）バス交通の活性化**

○生活交通路線維持確保事業

- ・路線バスの運行維持を図るため、国・道と共にバス事業者に対し、路線運行維持費の支援を行った。

補助対象バス事業者数 2社 補助対象路線数 41系統

○地域公共交通総合連携計画推進事業

- ・バス事業者、住民代表、行政で構成される帯広市地域公共交通活性化協議会の実施する事業に対し支援を行い、適切なバスネットワークの形成や、バス交通の利用促進策を推進した。

【商工観光部 商業まちづくり課】

**施策5-2-3 地域情報化の推進**

**（1）情報通信基盤の整備促進**

○地域情報通信基盤整備促進

- ・富士町周辺地域に整備した地域WiMAX（無線方式による高速通信）が、平成22年11月よりサービスを開始した。また、民間通信事業者による、拓成町の一部地域へのサービスエリア拡大により、帯広市のブロードバンド・ゼロ地域が解消された。

【総務部 情報システム課】

**（2）情報通信の活用促進**

○地域情報化推進

- ・高齢者を対象としたパソコン操作やインターネット活用についての研修会を、民間団体との協力により開催し、IT技能向上に努めた。

【総務部 情報システム課】



## 6．生涯にわたる学びのまち



## 政策6-1 次代を担う人を育むまちづくり

### 施策6-1-1 学校教育の推進

#### (1) 確かな学力の育成

##### ○外国人講師派遣事業

- ・小中学校へ国際交流員及び国際理解教育指導助手、中学校へ外国人専任講師を派遣した。

小学校（国際理解教育指導助手） 1校平均 46.0時間

中学校（外国人専任講師） 1年生平均 10.5時間

2年生平均 10.5時間

3年生平均 9.0時間

国際交流員ほか外国人講師派遣事業 125.5時間

##### ○活力ある学校づくり支援事業

- ・各学校の創意工夫に基づく特色ある教育活動を支援し、活力ある学校づくりの推進を図った。

活力ある学校づくり支援事業 豊かな学び支援 28校採択

環境教育支援 12校採択

食育 12校採択

【学校教育部 学校教育指導室】

##### ○独自教材作成

- ・繰り返し学習による、基礎的・基本的な学力の定着を図る補助教材として、中学校（国語）・漢字のドリル型データベース教材を開発した。

【学校教育部 教育研究所】

#### (2) 豊かな心の育成

##### ○学校図書資料整備

- ・学校図書館における蔵書を充実するとともに、専門員を配置した。

図書整備数 8, 154冊

専門員の配置 小学校 24校 中学校 11校

- ・学校図書館開放モデル事業を引き続き5校で実施した。

啓西小学校、広陽小学校、明和小学校、つつじが丘小学校、大正小学校

【学校教育部 学校教育課】

##### ○体験学習推進

- ・郷土を愛し、思いやりの心を育む教育活動の推進

全26校の小学校4年生を対象とした郷土体験バス学習を行った。

全15校の中学校2年生を対象とした自然体験バス学習を行った。

##### ○いじめ・不登校・非行対策事業

- ・適応指導教室「ひろびろ」において、学校へ行けない子ども達に対する教育相談や基本的な生活習慣及び学習活動についての指導・援助を行い、学校復帰や社会的な復帰を促した。

|      | 区 分        | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 計  |
|------|------------|----|----|----|----|----|----|
| 通級状況 | 通級児童生徒（人）  | 3  | 3  | 4  | 5  | 5  | 20 |
|      | 教 育 相 談（件） | 48 |    |    |    |    |    |

指導の効果 中学生3人が部分復帰

- ・市内の中学校13校に「こころの教室相談員」を配置し、1,016件の教育相談活動を行い、子供たちの悩み等に対応した。特に、不登校傾向の生徒16人に対応し、担任と連携し家

庭訪問を通して指導援助を行った。

【学校教育部 学校教育指導室】

### (3) 健やかな体の育成

#### ○学校給食

| 区 分      | 児童・生徒数   | 配 食 数       |
|----------|----------|-------------|
| 小学校 26 校 | 8,897 人  | 1,867,669 食 |
| 中学校 15 校 | 4,752 人  | 978,696 食   |
| その他      | —        | 51,764 食    |
| 合 計      | 13,649 人 | 2,898,129 食 |

※児童・生徒数は、平成22年5月1日現在

#### ・地場産野菜の導入促進

十勝産小麦100%のパンや十勝産大豆を原料とする味噌、醤油、豆腐等、地元産食材の活用に取り組むとともに、学校給食における地場産野菜の導入率向上に努めた。

地場産野菜の導入率 53.0%

#### ・ふるさと給食

収穫期に帯広・十勝でとれる産物を使用した給食を通して、地場産品に理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むことを目的にふるさと給食を実施した。

実施期間 11月15日～19日

【学校教育部 学校給食共同調理場】

#### ○学校保健事業

#### ・小中学校へのAED設置

引き続き全小中学校41校に、AED（自動体外式除細動器）を設置し、救命率の向上を図った。

【学校教育部 学校教育課】

### (4) 教師の指導力の充実

#### ○学校教師研究支援

・教員の資質向上を目指し、研修機会・研修活動への支援を行い、各研究員の研修成果を冊子に収録し全教職員に配布するとともに、報告会を開催し研究成果の還元を図った。

個人研究サポート 4人

体験研究サポート 6人

地域教材研究サポート 4人

#### ○十勝教育研修センター（十勝圏複合事務組合）

・十勝管内市町村が共同して行う教育に関する研修に参加した。

参加研修講座数 39講座 受講者数 277人

【学校教育部 学校教育指導室】

#### ○教員リーダー育成

・『教員リーダー養成「21世紀」教師塾』という事業名のもと、学校での「軸」となるような、豊かな人間性をもった教師を養成することを目的として、教育関係者以外の外部講師による研修（講演会）を実施した。

実施研修数 4回 受講者数 延113人

## 6. 生涯にわたる学びのまち

- ・教育研究所に設置のパソコンを利用し、教職員の操作能力の向上を図るために「パソコン研修講座」を実施するとともに、各学校で独自にもつ研修事項に対する講座を実施した。

講座回数                                      20回                                      受講者数                                      689人

- ・小中学校での情報教育推進を支援するために、システム面・技術面でサポートする専門員を派遣した。

小中学校情報教育専門員支援事業                      小中学校41校                      各2回派遣

### ○教育計画・教育研究

- ・環境教育の推進に関する研究

専門的な関連教具を整備し、学校における環境教育の推進に向けた支援を行った。

地域に根ざした環境教育の推進を重視し、市内において教材となり得る素材の調査研究を行い、資料を配布した。

【学校教育部    教育研究所】

## 施策6-1-2 教育環境の充実

### (1) 学校施設等の整備

#### ○学校施設耐震化

- ・新耐震基準施行以前に建設された校舎・体育館について、耐震化事業等を実施した。

小学校校舎                                      1校（豊成小学校改築工事）

小学校体育館                                      2校（啓西小学校改築工事、栄小学校改築実施設計）

中学校校舎                                      1校（帯広第三中学校改修工事、翔陽中学校増築工事）

中学校体育館                                      1校（帯広第一中学校改築工事）

校舎耐震化実施設計（小学校10校、中学校6校）

#### ○学校リニューアル改修事業

- ・小学校                                      13校

- ・中学校                                      7校

#### ○学習環境整備

- ・教室用机・椅子を木製机・椅子に更新した。

小学1年生分                                      1,098台

#### ○帯広第六中学校跡施設整備

- ・平成23年3月閉校の帯広第六中学校校舎の利活用に向けた改修に係る実施設計を行った。

【学校教育部    企画総務課】

#### ○新学校給食調理場基本構想策定

- ・新たな学校給食調理場整備に向けて、帯広市の学校給食の基本理念や新たな学校給食調理場の基本方向などを示す「基本構想」を策定した。

【学校教育部    学校給食共同調理場】

### (2) 教育環境の整備

#### ○小中学校適正配置推進

- ・平成23年度の翔陽中学校の開校に向け設置した東地区中学校統合準備協議会において、課題となる事項について協議検討を行った。

開催回数                                      4回（平成20年度から計12回）

## 6. 生涯にわたる学びのまち

- ・平成24年度の豊成小学校の移転に向け設置した移転準備検討委員会において、課題となる事項について協議検討を行った。

開催回数 4回（平成20年度から計14回）

【学校教育部 企画総務課】

### ○就学援助

- ・経済的理由により、学用品代や給食代などの負担が困難な児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行った。

|     | 児童生徒数(人)<br>H22.5.1現在 | 認定者数(人)<br>H23.3.31現在 | 割合(%) | 支給額(円)      |
|-----|-----------------------|-----------------------|-------|-------------|
| 小学校 | 8,897                 | 2,268                 | 25.5  | 144,922,509 |
| 中学校 | 4,752                 | 1,264                 | 26.6  | 125,645,473 |
| 計   | 13,649                | 3,532                 | 25.9  | 270,567,982 |

【学校教育部 学校教育課】

## (3) 特別支援教育の充実

### ○特別支援学級設置

- ・新たに知的学級を川西中に、肢体不自由学級を豊成小に、自閉症・情緒学級を東小、花園小、啓北小、明和小、帯広第一中、帯広第八中、南町中、清川中に設置した。

特別支援学級設置状況

( ) 内は実学校数

| 区 分    | 小学校          |             |            | 中学校          |             |            |
|--------|--------------|-------------|------------|--------------|-------------|------------|
|        | 設置学校数<br>(校) | 学級数<br>(学級) | 児童数<br>(人) | 設置学校数<br>(校) | 学級数<br>(学級) | 生徒数<br>(人) |
| 知 的    | 12           | 20          | 107        | 6            | 10          | 55         |
| 言 語    | 3            | (通級)        | 112        | 1            | 2           | 9          |
| 肢体不自由  | 2            | 2           | 7          | 1            | 1           | 6          |
| 自閉症・情緒 | 23           | 47          | 266        | 12           | 16          | 69         |
| 病 弱    | 1            | 1           | 4          | 1            | 1           | 4          |
| 合 計    | 41(25)       | 70          | 496        | 21(13)       | 30          | 143        |

※平成22年5月1日現在（病弱学級については年間実人数）

- ・肢体不自由児や車いす児童生徒の生活介助を行う介助員を27名配置し、肢体不自由児童生徒の医療的行為を行うため、看護師資格を有する介助員を小学校・中学校へ配置した。
- ・校長のリーダーシップのもと、学校における特別支援教育の推進を補助するため、特別支援教育補助員を42名配置した。
- ・身体に障害のある児童生徒の教育環境を整備するため、豊成小、帯広第六中、大空中の3校において、身障者用トイレの改修を行った。

【学校教育部 学校教育課】

## (4) 学校・家庭・地域の連携の促進

### ○学校評議員運営

- ・地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校評議員制度を導入した。

|     |     |      |
|-----|-----|------|
| 小学校 | 26校 | 127人 |
| 中学校 | 15校 | 74人  |
| 高 校 | 1校  | 5人   |

【学校教育部 学校教育指導室・南商業高等学校】

## 6. 生涯にわたる学びのまち

### ○学校支援地域本部事業

#### ・学校支援ボランティア活用モデル事業

地域住民や関係者が総がかりで学校を支援する仕組みを構築するとともに、学校教育において学校支援ボランティアの活用を図った。

【学校教育部 教育研究所】

### ○子どもの安全対策推進事業

#### ・学校を核とした地域連携による子どもの見守り活動への支援を行った。

小学校 26校

中学校 15校

【学校教育部 企画総務課】

#### ・子ども安全ネットワーク

保護者や地域住民代表等に対し、不審者情報や災害情報など緊急を要する情報を携帯電話、メール等により迅速かつ正確に配信し、行動を促すことで児童生徒の安全確保を行った。

教育委員会からの配信回数

|       |    |      |
|-------|----|------|
| 不審者情報 | 2回 |      |
| 事件の周知 | 1回 |      |
| 伝染病予防 | 3回 |      |
| 啓発活動  | 9回 | 計12回 |

【学校教育部 学校教育指導室】

## 施策6-1-3 高等学校教育の推進

### (1) 進学機会の確保

#### ○就学支援

・経済的な理由により修学困難な者に対し奨学金を支給し、有用な人材を育成するとともに、保護者の負担の軽減を図った。また、平成22年度より公立高等学校授業料無償化に伴い、「高等学校等就学支援金」が創設されたが、引き続き、授業料の公私間格差解消を図り、教育機会の確保と保護者の経済的負担の軽減に努めた。

| 区 分                    |                    |                | 月 額(円) | 支給者数(人) | 年額 (千円) |
|------------------------|--------------------|----------------|--------|---------|---------|
| 奨学金<br>(貸付)            | 継続                 | 大 学 生          | 50,000 | 41      | 24,600  |
|                        |                    |                | 30,000 | 2       | 720     |
|                        |                    | 専門学校生          | 30,000 | 5       | 1,800   |
|                        |                    | 高 校 生          | 7,000  | 14      | 1,176   |
|                        | 新規                 | 大 学 生          | 50,000 | 21      | 12,600  |
|                        |                    |                | 30,000 | 2       | 720     |
|                        |                    | 専門学校生          | 30,000 | 4       | 1,440   |
|                        |                    | 高 校 生          | 7,000  | 3       | 252     |
| 私立高等学校生徒<br>授業料補助 (給付) | 所得割<br>非課税         | 5,000 円<br>を上限 | 109    | 374     |         |
|                        | 所得割額<br>18,900 円未満 |                | 86     | 4,373   |         |
|                        | 特別事由該<br>当         |                | 8      | 480     |         |

【学校教育部 学校教育課】

**(2) 帯広南商業高等学校の教育の推進**

## ○キャリア教育推進

- ・高校生の就職観や勤労観を培い、将来の進路選択に資するため、企業、商店、事業所等での職場体験学習（インターンシップ）を実施した。

体験者 2年生全員及び引率教員

## ○地域連携推進

- ・学校開放講座

「パソコン入門講座」を開催し市民へ学習機会を提供し、地域との連携強化を図った。

受講者数 30人 開催講座数 1講座（1日2時間×4日間）

- ・「南商生と英語を学ぼう」

南商の生徒4人、英語指導助手1人、英語教諭1人が近隣小学校に出向いて、5年生の2クラスで英語の授業を実施した。

【学校教育部 南商業高等学校】

**施策6-1-4 高等教育の充実****(1) 大学の整備**

## ○高等教育機関整備等推進

- ・新しい大学整備

十勝大学設置促進期成会での論議などを踏まえ、これまでの公私協力方式の大学誘致等から、帯広畜産大学を核に、地域特性・優位性を活かし、まちづくりと連動させながら、段階的に高等教育機関の整備を進める方向で検討を行った。

- ・帯広畜産大学整備・拡充促進

帯広畜産大学整備拡充促進期成会の取り組みなどを通して、教育・研究機関の一層の充実に向けて、関係団体とともに国などに働きかけを行った。また、帯広畜産大学と地域との交流・連携の取組みを進めた。

【政策推進部 政策室】

**政策6-2 とともに学び地域のきずなを育むまちづくり****施策6-2-1 学習活動の推進****(1) 学習活動の支援**

## ○学習成果発表、学習機会の提供

- ・関係機関、団体と連携を図り、学習成果発表の場や学習機会を提供するなど、市民の主体的な活動の促進やその醸成に努めた。

| 講座等の名称      | 実施事業数・講座数 | 参加者数            |
|-------------|-----------|-----------------|
| 生涯学習フェスティバル | 59件       | 18団体<br>10課・館・園 |
| 高齢者学級（寿学級）  | 34回       | 入級者数<br>137人    |
| 放送大学（帯広学習室） | 207科目     | 444人            |

- ・地域の学習情報の収集や指導者情報など生涯学習に関する情報を収集し、情報誌の発行や市の公式ホームページを利用して提供した。

【生涯学習部 生涯学習課】

## 6. 生涯にわたる学びのまち

### ○百年記念館

#### ・広域事業の実施

第29回郷土美術展 965人

移動展「北海道を描いた作家たちの世界」 2,450人

豊頃町・中札内村・士幌町・大樹町・浦幌町・芽室町・音更町

#### ・企画展「野生生物をしらべる～大学の標本たち～」

(社会教育施設アクションプログラム関連) 1,526人

・収蔵作品展「桑原翠邦と柴田蕙山墨蹟展」 803人

・移動博物館「音の博物館なつかしのレコードコンサート」 15回 542人

・自然観察会 5回 76人

・郷土学習見学会 2回 66人

・博物館講座 14回 459人

・古文書教室 1回 25人

・特別講座 版画講座 1回 9人

親子陶芸・七宝講座 6回 260人

デッサン教室 4回 100人

連続講座・地質講座 12回 211人

講演会 2回 76人

・ロビーコンサート 11回 1,083人

・陶芸講座、夜間陶芸講座、希望講座の実施 受講者数 1,995人

【生涯学習部 百年記念館】

### ○子ども向けプログラム推進事業

・おたのしみバッグえほん 3件

(保育所、幼稚園等施設への絵本のセットバッグ貸出 1セット15冊または20冊)

#### ・プチトマト

(年齢別おすすめ絵本セットのバッグ貸出 1セット10冊) 578件

### ○図書館・学校図書館連携事業(利用件数)

・ぶっく～る便(学校での調べ学習用図書 1セット35冊) 284件

・ビッグナウマン便(学校への一括貸出 1セット300冊) 4件

・学校図書館クリニック 3回

### ○学習機会提供事業

#### ・教育委員会が開催する講座等の参加者数

各種おはなし会 2,652人

映画会 840人

各種講演会 888人

語り手育成講習会等 308人

子ども図書館のつどい 314人

その他 173人

#### ・学習成果の活用事例数

語り手育成講習会、製本講座 2件

【生涯学習部 図書館】

## 6. 生涯にわたる学びのまち

### ○動物園

#### ・教育事業

|                      |                        |        |
|----------------------|------------------------|--------|
| 総合学習（教職員研修・博物館実習含）受入 | 延68日                   | 30団体   |
| おやこdeZoo（小学1～3年生と親）  | 2回                     | 13組30人 |
| 1日飼育係（小学4～6年生）       | 8回                     | 88人    |
| 1日飼育係（中学生以上）         | 7回                     | 13人    |
| 裏側探検隊（夜間）            | 2回                     | 73人    |
| スポットガイド              | 随時実施                   |        |
| こども動物園団体利用           | 71組                    | 2,794人 |
| ふれあい（こども動物園個人参加）     | 毎日実施                   |        |
| 企画展                  |                        | 7回     |
| ミニミニガイド発行            | 4回発行                   |        |
| 幼児・児童動物画コンクール        | 542人（14枚道大会参加）         | 入賞165点 |
| 全道動物画コンクール           | 14点応募                  | 入賞2点   |
| 夜間開園                 | 7月30日～8月1日             | 3,673人 |
| 夜の動物園（スポットガイド）       | 7月30日～8月1日             |        |
| 動物園講座交通安全教室          | 2回                     | 60人    |
| 動物愛称募集               | カンガルー2頭 エゾシカ1頭 キタキツネ1頭 |        |
| おびひろ動物園飼育員ブログ        | 随時情報発信                 |        |

### ○学習機会提供事業（帯広畜産大学との連携事業）

・動物に関する研究や環境教育の充実・促進と魅力ある動物園としての活性化を図るため、帯広畜産大学と連携した事業を展開した。

|                       |          |
|-----------------------|----------|
| iPadを活用した動物解説         | 随時       |
| 帯広畜産大学生と共同でミニミニガイドを作成 | 秋号       |
| 帯広畜産大学生と共同で動物解説版を作成   | 110枚     |
| 死因解剖                  | トラ カンガルー |
| DNA判定                 | カンガルー    |

【生涯学習部 動物園】

### ○社会教育施設連携アクションプログラム

#### ・「おびひろからわかる?!地球のようす展」

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| 企画展「野生生物をしらべる～大学の標本たち～」 | 1,526人 |
| 講演会「大学が地域と自然を結ぶ」        | 38人    |
| 自然観察会「稲田地区の自然～くらべる視点～」  | 10人    |
| 展示会「動物たちが街にやってきた」       |        |
| 映画「北極のナヌー」上映会           | 42人    |
| スペシャルおはなし会（環境編）         | 30人    |
| クイズラリー                  | 37人    |
| エコ工作教室「マイはし&ローソクづくり」    | 81人    |
| 講演会「思うは招く～夢があれば何でもできる～」 | 123人   |

#### ・夕涼み生涯学習事業

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 「白石加代子百物語」上映会   | 25人 |
| 朗読会「こわい話 朗読の世界」 | 33人 |
| 星空のコンサート        | 88人 |

## 6. 生涯にわたる学びのまち

|                                    |            |
|------------------------------------|------------|
| ・未来に伝えるあそび体験                       |            |
| おはなし会とむかし遊び体験                      | 1 3 6 人    |
| 親子エコ工作教室                           | 1 4 人      |
| 昭和の遊び道具たち展                         | 8 3 3 人    |
| ・植村直己展                             |            |
| ドキュメンタリー上映会「男のロマン植村直己の足跡」          | 6 1 人      |
| 「連携パネル展」                           |            |
| 「植村直己資料展」                          |            |
| 「植村直己・帯広野外学校あゆみ展」                  | 7 6 6 人    |
| パネル展、オーロラ映像の投影                     | 3 3 8 人    |
| ・その他                               |            |
| 「調べてみよう動物のこと」                      | 2 6 人      |
| 絵本の読み聞かせ                           | 3 2 人      |
| 「4館連携パンフレットの作成・配布」                 | 7, 0 0 0 部 |
| 【こども未来部 児童会館, 生涯学習部 百年記念館・図書館・動物園】 |            |

### (2) 学習活動を通じたまちづくりの促進

#### ○学習を通じたまちづくり支援

・まちづくりへの理解を促進するため、地域について学ぶ学習機会を提供した。また、市民団体が取り組む、自主的な学習活動を支援した。

| 講座等の名称   | 講座・科目数         | 参加者数      |
|----------|----------------|-----------|
| コミュニティ講座 | 211 講座         | 16, 794 人 |
| 市民大学講座   | 34 講座<br>15 ゼミ | 1, 173 人  |

- ・生涯学習コーディネーターの養成  
養成課程修了者による自主団体が、学習活動を支援した。

【生涯学習部 生涯学習課】

#### ○文化財調査・保存

- ・史跡標示板  
    帯広尋常小学校跡 石柱修繕  
    皆川周太夫上陸の地 史跡標示板更新設置

【生涯学習部 文化課】

#### ○博物館活動推進事業

- ・帯広百年記念館収蔵絵画の修復  
収蔵絵画のうち、平成23年度に生誕100年記念展を開催する郷土作家寺島春雄の作品などの絵画を修復し、文化財の適切な保管を図った。

#### ○埋蔵文化財調査・保存事業

- ・発掘調査デジタル化事業  
地域の文化・歴史学習の促進を図るため、過去の発掘調査資料のうち、写真フィルムのデジタルデータ化に向けた作業を行った。
- ・帯広百年記念館埋蔵文化財センターの活用  
市内の遺跡調査で出土した遺物・関連資料の保管・活用の拠点施設として、出土品等の市

## 6. 生涯にわたる学びのまち

民への公開・体験教室の開催、ホームページによる情報発信を行った。

【生涯学習部 百年記念館】

### ○郷土資料収集・保存事業

- ・地域について学ぶ講座等の開催  
ふるさと再訪 17人

【生涯学習部 図書館】

## (3) 社会教育施設の整備・管理運営

### ○百年記念館利用状況

- ・利用者数 127,580人

### ○百年記念館施設整備

- ・アイヌ民族文化情報センター「リウカ」の整備  
これまでスペースが狭隘で団体での学習が困難であったことから、1階に移転改修し、利用者の利便性の向上を図った。
- ・百年記念館多目的トイレの整備  
身障者用トイレをユニバーサルデザイン型の多目的トイレに整備するため、実施設計を行った。

【生涯学習部 百年記念館】

### ○図書館利用状況

| 利用区分      | 利用者数(人) | 利用冊(点)数 |
|-----------|---------|---------|
| 館内(本館)    | 211,042 | 914,234 |
| 館外(移動図書館) | 12,254  | 43,624  |
| 合 計       | 223,296 | 957,858 |

- ・十勝管内広域個人貸出実績

利用者数 20,451人      利用冊(点)数 92,887冊(点)  
市民1人当たりの図書等の貸出点数 5.7点

### ○図書資料等整備

- ・蔵書冊数 450,470冊 (平成22年度受入 21,416冊)  
食文化に関する図書資料の整備(地場産業と食育推進関連図書) 666冊  
ビジネス支援に関する図書資料の整備(起業関連図書) 84冊  
子育て支援に関する図書資料の整備(赤ちゃん絵本等子育て関連図書) 452冊  
健康に関する図書資料の整備 445冊
- ・視聴覚資料(DVD、CD等)利用点数 44,775点
- ・レファレンス(相談業務)件数 8,990件
- ・図書館刊行物  
帯広市児童生徒読書感想文集 50号

【生涯学習部 図書館】

○動物園利用状況

・入園者数（人）

|   |           | 夏期      | 冬期    | 合計      |
|---|-----------|---------|-------|---------|
| 総 | 入 園 者     | 163,564 | 6,984 | 170,548 |
|   | 大 人       | 81,725  | 4,111 | 85,836  |
|   | 高 校 生     | 1,195   | 24    | 1,219   |
|   | 高 齢 者     | 2,194   | 108   | 2,302   |
|   | 無 料 入 園 者 | 78,450  | 2,741 | 81,191  |

通年入園券再入園者を有料者に含む

夏期・・・4月29日～11月3日（189日間）

冬期・・・12月～2月までの土・日・祝日（延27日間）

○動物園管理運営

・飼育展示動物の充実

日本動物園水族館協会の種保存委員会の斡旋によるブリーディングローンにより盛岡市動物公園よりキリン1頭の貸出しを受けた。

アミメキリン 1頭 メス 3才

○動物園施設整備

・動物園正門前広場の改修を行い、来園者の安全性及び利便性を高めた。

・人と自然の関係について考えるきっかけづくり、自然と地球環境を守る行動につながる仕組みづくりをテーマとして、コープさっぽろとの協働事業による施設整備を行った。

協働事業の期間 平成22～27年度（5年間）

ホッキョクグマ舎周辺の園路整備、園内誘導案内板の設置

【生涯学習部 動物園】

## 施策6-2-2 芸術・文化の振興

### （1）市民主体の芸術・文化活動の促進

○文化振興

|                 |         |
|-----------------|---------|
| ・おびひろ市民芸術祭      | 13,233人 |
| ・北の構図展          | 956人    |
| ・とかちサークル写真展     | 438人    |
| ・全十勝書道作品展       | 431人    |
| ・市民バレエ「くるみ割り人形」 | 2,170人  |
| ・ふるさと公演         | 1,253人  |
| ・帯広市文化賞文化奨励賞    | 2個人     |

【生涯学習部 文化課】

○市民文芸誌発行

|         |            |
|---------|------------|
| ・市民文藝   | 第50号・50号別冊 |
| ・ジュニア文芸 | 第1号        |

【生涯学習部 図書館】

### （2）鑑賞機会の提供

○芸術文化鑑賞事業

|           |        |
|-----------|--------|
| ・劇団四季鑑賞事業 | 1,312人 |
|-----------|--------|

## 6. 生涯にわたる学びのまち

|                                            |        |
|--------------------------------------------|--------|
| ・第22回親と子のわくわく音楽会                           | 713人   |
| ・ブダペスト祝祭管弦楽団with神尾真由子                      | 1,581人 |
| ・宝くじふるさとワクワク劇場inおびひろ                       | 695人   |
| ・女優たちによる朗読「夏の雲は忘れない」                       | 560人   |
| ・小曽根真ジャズピアノコンサート                           | 1,141人 |
| ・大蔵流狂言 山本東次郎一門<br>第20回狂言づくしの会              | 429人   |
| ・オフブロードウェイミュージカル<br>「I Love a Piano. 2010」 | 1,638人 |
| ・札幌交響楽団特別演奏会                               | 1,277人 |
| ・帯広美術館特別企画展「ミロ展」                           | 8,004人 |
| ・ニューイヤーコンサート                               | 1,618人 |

【学校教育部 学校教育課, 生涯学習部 文化課】

### (3) 文化施設の整備・管理運営

- 市民文化ホール施設整備
  - ・リハーサル室空調改修

【生涯学習部 文化課】

## 施策6-2-3 スポーツの振興

### (1) スポーツ活動の促進

- 体育施設利活用促進事業
  - ・体育施設利用状況

| 施設名             | 利用者数(人)   |
|-----------------|-----------|
| 総合体育館           | 137,194   |
| 帯広の森体育館         | 94,052    |
| 帯広の森研修センター      | 13,916    |
| 帯広の森屋内スピードスケート場 | 241,763   |
| 帯広の森アイスアリーナ     | 60,013    |
| 帯広の森第二アイスアリーナ   | 29,695    |
| 帯広の森スポーツセンター    | 37,804    |
| 帯広の森市民プール       | 156,970   |
| 帯広の森野球場         | 80,686    |
| 帯広の森陸上競技場       | 53,253    |
| 帯広の森弓道場・アーチェリー場 | 26,894    |
| 帯広の森テニスコート      | 111,008   |
| 帯広の森球技場         | 12,614    |
| 屋外運動施設          | 468,869   |
| 合 計             | 1,524,731 |

- ・スポーツ施設専門指導員 活動回数 1,809回
- ・帯広の森屋内スピードスケート場の利用促進

小中学校への授業開放

|      |         |         |          |
|------|---------|---------|----------|
| 参加校数 | 小学校 26校 | 中学校 12校 | 管内小学校 6校 |
| 参加人数 | 8,338人  |         |          |

## 6. 生涯にわたる学びのまち

### ○スポーツ振興推進

- ・スポーツ賞 2 個人（功労部門 1）
- ・スポーツ奨励賞 8 個人 4 団体

### ○総合型地域スポーツクラブ育成

- ・おびひろの森スポーツクラブはつらつと馬事公苑帯広セントラルスポーツ倶楽部を育成・支援した。 設置数 3 ヶ所
- ・帯広市体育指導委員 活動回数 1 2 9 回 延参加人数 4, 1 9 7 人

### ○学校開放事業

- ・地域住民が行うスポーツ及びレクリエーション活動のために屋内、屋外運動場及び光南小学校屋内温水プールの開放事業を行った。

|           |            |                 |
|-----------|------------|-----------------|
| 小学校 2 6 校 | 中学校 3 校    | 計 2 9 校         |
| 登録団体      | 3 3 1 団体   | 登録者数 5, 9 9 0 人 |
| 延利用者数     | 屋内・屋外運動場   | 1 6 0, 5 4 1 人  |
|           | 光南小学校温水プール | 7, 4 8 3 人      |

### ○地域スポーツ振興

- ・帯広市健康スポーツ推進委員会事業
- 帯広の森スポーツフェスティバル 3, 1 0 2 人
- 冬季スポーツ事業 7 7 2 人
- マイスポーツマイライフ 6 7 6 人
- 市民ゴルゲート大会
- 開催場所 帯広市総合体育館 参加者数 4 1 人
- ゴルゲート練習会
- 開催場所 帯広市総合体育館、とかちプラザ 参加者数 6 3 5 人
- 十勝大平原クロスカントリー大会の開催
- 開催場所 岩内周辺特設コース 参加者数 6 5 4 人
- 中学生カーリング教室
- 開催場所 カールプレックスおびひろ 参加者数 6 0 人

### ○スポーツ少年団活動促進事業

- ・スポーツ少年団本部に対する補助
- ・少年団登録数 8 3 団体 指導者 4 1 7 人 団員 2, 1 8 4 人

【生涯学習部 スポーツ振興室】

## （2）スポーツを通したにぎわいと交流の促進

### ○スポーツ大会・合宿誘致事業

- ・帯広の森運動施設の利活用の増進を図るため、大会合宿誘致活動を行った。
- ・全道・全国大会の大会開催運営補助 3 4 件
- ・第 1 回全国高等学校選抜スピードスケート大会の開催
- ・2 0 1 0 E s s e n t I S U ワールドカップスピードスケート競技会帯広大会の開催
- 期間 1 2 月 1 1 日～1 2 月 1 2 日

### ○プロスポーツ誘致事業

- ・プロ野球パシフィック・リーグ公式戦開催
- ・北海道十勝オープンテニストーナメント開催

○スポーツ国際交流推進事業

・日韓スポーツ交流事業

日韓スピードスケート交歓交流競技大会の開催

開催地 帯広市 参加者数 28人

日韓アイスホッケー交歓交流競技大会の開催

開催地 韓国ソウル市 参加者数 25人

【生涯学習部 スポーツ振興室】

**(3) スポーツ人材の育成**

○体育連盟活動促進事業

・帯広市体育連盟（加盟44団体）に対する補助

○スケート競技振興

・ほっとドリームプロジェクト

スケートキングダム 参加人数 326人

初心者向け講習会の開催 参加人数 16人

○スポーツ大会派遣支援事業

・大会派遣補助件数 145件 771人

【生涯学習部 スポーツ振興室】

**(4) スポーツ施設の整備・管理運営**

○社会体育施設整備

・帯広の森市民プールの排煙窓の修繕・加圧ポンプの改修・プール可変床改修・省エネルギー設備導入工事を行った。

・帯広市総合体育館のシャワー室改修・暖房設備改修を行った。

・帯広の森体育館の安定器取替修繕・変圧器交換修繕・ロビー照明改修を行った。

・帯広の森屋内スピードスケート場の企業広告を8枠増設した。

・十勝川平原パークゴルフ場の水飲み場を設置した。

・帯広の森パークゴルフ場のトイレ修繕を行った。

・札内川河川敷のトイレ・舗装修繕を行った。

・帯広の森アイスアリーナの冷却塔改修を行った。

○社会体育施設管理運営

・帯広の森屋内スピードスケート場が、スピードスケートの強化拠点としてナショナルトレーニングセンター（NTC）の指定を受けた。

NTC指定期間 7月25日～9月22日

・札内川・十勝川河川敷運動施設のトイレ改修、札内川ソフトボール場フェンス修繕を行った。

・パークゴルフ場のティー台修繕を行った。

・帯広の森アイスアリーナの照明取替修繕を行った。

・帯広の森野球場での広告枠設置に向けた広告募集パンフレットを作成した。

【生涯学習部 スポーツ振興室】

## 7. 思いやりとふれあいのまち



## 政策 7-1 互いに尊重し思いやりのあるまちづくり

### 施策 7-1-2 男女共同参画社会の推進

#### (1) 男女平等意識の啓発

##### ○男女共同参画啓発

- |                   |       |         |                 |
|-------------------|-------|---------|-----------------|
| ・男女共同参画セミナーの開催    | 1 回   | 参加者数    | 2 5 0 人         |
| ・男女共同参画情報誌の発行     | 年 2 回 |         |                 |
| ・「女と男の一行詩」作品募集・展示 | 応募者数  | 5 4 9 人 | 作品数 1, 1 4 8 作品 |

【市民活動部 男女共同参画推進課】

#### (2) 男女共同参画の推進

##### ○男女共同参画推進

- |                                               |     |            |
|-----------------------------------------------|-----|------------|
| ・男女共同参画派遣研修                                   |     | 5 人        |
| ・男女共同参画講座の開催                                  | 2 回 | 受講者数 5 2 人 |
| ・社会参画支援講座の開催                                  | 2 回 | 受講者数 6 0 人 |
| ・男女共同参画推進市民会議（2 回）・男女共同参画推進委員会（1 回）の開催        |     |            |
| ・男女共同参画に関する市民協働パートナーとして、男女共同参画推進員 1 7 人が活動した。 |     |            |

【市民活動部 男女共同参画推進課】

#### (3) 男女がともに働きやすい環境づくり

##### ○ワーク・ライフ・バランス推進

- |                                                |     |              |
|------------------------------------------------|-----|--------------|
| ・育児・介護休業制度周知、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）啓発資料等を配布した。 | 1 回 | 1, 5 8 6 事業所 |
|------------------------------------------------|-----|--------------|

【市民活動部 男女共同参画推進課】

#### (4) 女性の人権の尊重

##### ○女性の人権尊重事業

- |                 |       |      |         |
|-----------------|-------|------|---------|
| ・デートDV 予防講座の開催  | 1 回   | 受講者数 | 4 0 2 人 |
| ・女性のためのなんでも相談所  | 年 4 回 | 利用者数 | 3 5 人   |
| ・弁護士による女性の法律相談  | 1 回   | 相談者数 | 2 2 人   |
| ・女性相談 相談員 1 人配置 |       | 相談者数 | 3 2 3 人 |
| ・女性相談室の設置       |       |      |         |

【市民活動部 男女共同参画推進課】

### 施策 7-1-3 ユニバーサルデザインの推進

#### (1) 住宅等のユニバーサルデザインの普及

##### ○ユニバーサルデザイン住宅普及促進事業

- |      |      |       |     |     |
|------|------|-------|-----|-----|
| ・貸付金 | 新築   | 1 5 件 | 増改築 | 1 件 |
| ・補助金 | 住宅改造 | 3 2 件 |     |     |

【都市建設部 建築指導課】

## 施策7-1-4 アイヌの人たちの誇りの尊重

### (1) アイヌ民族の歴史・文化に関する理解の促進

#### ○アイヌ民族理解促進

・アイヌ生活文化展の開催などにより、アイヌ民族の歴史・文化に関する理解を促進するとともに、アイヌ施策推進計画に基づき、アイヌの人たちの施策を総合的に推進した。

#### ・アイヌ生活文化展開催状況

|         |        |            |
|---------|--------|------------|
| 8月10日～  | 8月12日  | 市民活動交流センター |
| 10月17日  |        | 生活館        |
| 11月13日～ | 12月13日 | 生活館        |
| 12月 8日～ | 12月10日 | 市庁舎市民ホール   |
| 12月15日～ | 2月 5日  | とかち帯広空港    |

内 容 民具・手工芸品・パネルの展示、アイヌ文化体験コーナー、啓発資料の配布

【保健福祉部 社会課】

### (2) 生活・教育環境の向上

#### ○アイヌ福祉推進

・生活相談や指導により、アイヌの人たちの生活の向上を図った。

相談件数 360件

相談内容 生活(190件) 健康(51件) 教育(5件) その他(114件)

・北海道アイヌ協会帯広支部の活動を支援し、アイヌの人たちの自主的な活動を促進した。

#### ○生活館管理運営

・アイヌの人たちの活動拠点である生活館の管理運営を通して、生活・文化の向上を図った。

#### 生活館利用状況

延利用件数 1,286件 延利用者数 20,842人

うちアイヌ延利用件数 347件 アイヌ延利用者数 4,289人

主な利用内容 アイヌ語教室、アイヌ刺繍教室、帯広カムイトウウポボ保存会等

【保健福祉部 社会課】

## 政策7-2 ふれあいのあるまちづくり

### 施策7-2-1 地域コミュニティの形成

#### (1) コミュニティ施設の整備

#### ○きぼう福祉センター建設(平成21～22年度)

・建設地 西20条南5丁目36番地7号

・構造 木造平屋建

・施設概要 敷地面積 1,507㎡

延床面積 380㎡

・供用開始 平成22年11月

#### ○稲田南福祉センター整備

・学園通、公園東通の道路拡幅に伴い、駐車場が狭隘化することから、隣地を駐車場用地として購入した。

所在 稲田町基線8番地3

地籍 434㎡

## 7. 思いやりとふれあいのまち

### ○コミュニティ施設整備

- ・啓北コミュニティセンター大集会室屋上防水改修
- ・コミュニティ施設の省エネ化

既存の水銀灯と白熱灯を、高効率水銀灯及びLED灯に変更し、省エネ対策を講じた。

大集会室照明灯 鉄南コミュニティセンター 外6施設

駐車場照明灯 鉄南コミュニティセンター 外7施設

### ○コミュニティ施設管理

- ・コミュニティ施設の延命化

外壁、床、自動ドアほか施設の延命化を図った。

【市民活動部 市民活動推進課】

## 施策7-2-2 国内・国際交流の推進

### (1) 国内姉妹都市交流の推進

#### ○国内姉妹都市交流

- ・子ども相互派遣事業

徳島市子供親善訪問団

派遣 小学生 7人 教職員・引率者2人

受入 小学生 7人 教職員・引率者2人

松崎町子供親善訪問団

派遣 小学生10人 教職員・引率者2人

受入 小学生10人 教職員・引率者4人

【市民活動部 親善交流課】

### (2) 地域間交流の促進

#### ○移住促進

・市のホームページや北海道移住促進協議会などの関係機関を通じて、移住情報の発信に努めた。また大都市圏で開催されるイベントなどで、移住啓発リーフレットを配布したほか、首都圏での移住フェアでは移住相談の対応を行った。

【政策推進部 企画課】

#### ○国内地域間交流促進

- ・東京帯広会 「春・秋の集い」等での帯広十勝の物産紹介、情報交換の実施
- ・関西帯広会 経済交流、地場産品紹介の実施
- ・県人会・ふるさと会等の活動への対応

【市民活動部 親善交流課】

### (3) 国際交流・協力の推進

#### ○国際姉妹都市交流

- ・高校生相互派遣事業

スワード市

派遣 高校生 3人 引率者1人

受入 高校生 4人

朝陽市

派遣 高校生 4人 引率者1人

## 7. 思いやりとふれあいのまち

受入 高校生 4人

### ○国際協力事業

- ・国際研修指導員を配置し、十勝インターナショナル協会と連携しながら、地域の人材や技術を生かした国際協力・技術協力を図った。

青年研修事業

研修員受入 2コース 6ヵ国 36人

草の根技術協力事業（中国朝陽市）

研修員受入 5人 専門家派遣 4人

### ○国際交流促進

- ・国際姉妹都市との市民交流活動を支援した。

【市民活動部 親善交流課】

## （4）地域国際化の環境づくり

### ○地域国際化推進事業

- ・在住外国人のための外国語情報紙の発行や在住外国人の生活相談など、外国人が暮らしやすい環境づくりに努めた。

### ○留学生地域活動支援

- ・帯広市在住の留学生で組織する「外国人留学生まちづくりを考える会」を支援することにより市民との交流機会の拡充を図った。

### ○国際理解推進

- ・小学校等への国際交流員の派遣、幼児対象の世界の絵本読み語り、在住外国人による外国文化紹介等の実施により、異なる文化・習慣などの相互理解の環境づくりに努めた。

国際交流員の学校訪問事業 延時間数 102時間 延受講者数 3,527人

### ○森の交流館・十勝管理

- ・入館者数 35,426人
- ・老朽化した正面通路の改修や太陽光発電設備工事の実施設計等を行った。

【市民活動部 親善交流課】

## 8. 自立と協働のまち



## 政策8-1 市民とともにすすめる自治体経営

### 施策8-1-1 市民協働のまちづくりの推進

#### (1) 市民参加の促進

##### ○市民提案協働事業支援

- ・市民団体等が主体的に実施する帯広市のまちづくりにつながる市民協働の取組みを支援した。

支援事業 石王緑地の保全と環境整備  
子ども居場所づくり事業支援  
市民のエコ参加の向上  
馬文化を活用した地域活性化  
子育て応援情報誌発行  
おびひろ地元学の活動展開  
ふまねっと運動の普及推進

【市民活動部 市民活動推進課】

#### (2) 市民との情報の共有

##### ○まちづくり情報誌発行

- ・本市の取組みや政策課題などの行政情報を総合計画の体系に沿って掲載したまちづくり情報誌を発行し、市民との情報共有に努めた。

【政策推進部 企画課】

##### ○広報紙発行

- ・市民が必要としている情報や市の施策・方針などを広く周知するため、広報おびひろを年12回発行し、各世帯に配布したほか、コンビニエンスストア等での配布も継続して実施した。
- ・統計データを基に市勢要覧を作成し、市の概要を広く紹介した。
- ・市政や市民生活のわかりやすい手引書として市政ガイド（くらしのガイド）を作成し、転入者に配布した。

##### ○情報メディア活用

- ・テレビ、ラジオなどを活用し、行政の情報を広く周知した。
- ・市ホームページは、英語・中国語・韓国語の翻訳機能を導入し、国内のみならず海外や外国人への利便性をより拡充したほか、情報内容の充実に努め、まちづくりや市民生活の情報をわかりやすく提供した。
- ・バックパネルを作成し、全国に向けて「帯広市」のPRに努めた。

【政策推進部 広報広聴課】

##### ○情報公開・提供推進事業

- ・情報公開条例により、情報の公開を推進した。

情報公開請求件数 95件（うち4件取り下げ）

決定内訳

全部開示 34件 一部開示 42件 非開示 15件（うち不存在13件）

【総務部 行政推進室】

**(3) 広聴機能の充実**

## ○広聴活動

- ・市民の声

| 陳情・要望 |      | 市長への手紙 |      | 電話・来庁<br>Eメール等 |      | 市民トーク |     | 地区懇談会 |      |
|-------|------|--------|------|----------------|------|-------|-----|-------|------|
| 件数    | 項目数  | 通数     | 項目数  | 件数             | 項目数  | 回数    | 項目数 | 回数    | 項目数  |
| 103件  | 328件 | 321通   | 584件 | 126件           | 147件 | 6回    | 64件 | 10回   | 145件 |

- ・市長が市政について市民と幅広く意見交換を行う「地区懇談会」を、市内10ヵ所で実施した。
- ・各種団体からの依頼により意見交換を行う「市民トーク」を6回実施した。

【政策推進部 広報広聴課】

**施策8-1-2 自治体経営の推進****(1) 健全な財政運営の推進**

## ○財政管理

- ・新公会計制度に基づく財務4表を作成・公開した。
- ・財務状況について市民理解を広げるため、「帯広市財政の状況」を作成し、市のホームページに掲載するなど、わかりやすい財政情報の公開に努めた。

【政策推進部 財政課】

## ○市民税賦課事務

- ・小学生を対象とした租税教育を帯広税務署と連携し実施した。
- ・市民の利便性向上を図るため、電子申告が可能となる国税連携システムを導入した。

【総務部 市民税課】

**(2) 自主・自立の自治体経営の推進**

## ○総合計画推進

- ・総合計画を効率的・効果的に推進するため、政策・施策評価システムを試行的に実施し、市民まちづくりアンケートや成果指標を活用して政策や施策の進捗状況の評価を行った。結果は「まちづくり通信2010」として取りまとめ、市のホームページに掲載するなど市民への情報提供に努めた。
- ・第六期総合計画に基づくまちづくりを市民とともにすすめるため、総合計画推進セミナーを実施した。

## ○まちづくり基本条例推進事業

- ・協働のまちづくりに必要な市民参加や行政運営などの基本的事項を定めた「帯広市まちづくり基本条例」に対する市民理解を促すため、ホームページやパンフレットなどを通じて普及啓発を行うとともに、条例の適合状況の検討に向けた調査・研究を行った。

【政策推進部 企画課】

## ○行財政改革推進

- ・市民に、より満足度の高い公共サービスを効率的に安定して提供するため、これまでの行政のスリム化、財政健全化などの取組みはもとより、拡大する「公共」を行政のみならず市民や企業をはじめとする多様な主体が、連携、協力しながら担う必要があるなどの新しい視点を加え、新たな行財政改革基本方針及び実施計画に基づき行財政改革を推進した。

【総務部 行政推進室】

○本会議・委員会運営

- ・市民に開かれた、わかりやすい議会づくりの一環として、本会議（定例会）及び委員会をインターネットを通じて9月定例会から配信（生中継・録画中継）した。

【議会事務局 総務課】

**施策8-1-3 広域行政の推進**

**（1）十勝圏の振興**

○十勝圏連携推進

- ・管内自治体と連携し、十勝圏の広域的課題を解決するため、一部事務組合による事務の共同処理に取り組んだほか、国や道に対する要請活動を行った。

【政策推進部 企画課】

○定住自立圏構想推進

- ・自治体間連携の新たな取り組みである定住自立圏構想について、帯広市が中心市宣言を行い、オール十勝での圏域形成に向けて19市町村で協議を進めた。

【政策推進部 政策室】

**（2）広域的な連携の促進**

○都市間連携推進

- ・市政の円滑な運営と地方自治の振興のため、道内各都市との連携により、国や道、政党等に対する要請活動や各種会議を通じた情報共有・意見交換を行った。

【政策推進部 企画課】

**政策8-2 質の高い行政の推進**

**施策8-2-1 行政サービスの充実**

**（1）利用しやすい行政サービスの提供**

○戸籍住民基本台帳事務

- ・市民が利用しやすい窓口サービスを提供するため、諸証明交付窓口の外側に事前案内人（コンシェルジュ）を引き続き配置した。

【市民環境部 戸籍住民課】

**（2）行政の情報化の推進**

○行政情報システム運営

- ・情報システム業務の最適化を進めるため、内部情報システム（人事給与、財務会計（執行）、契約管理、文書管理、財産管理、備品管理）、住民情報システム（選挙、乳幼児健診案内、幼稚園就園奨励費、各種統計（住民記録）、農業基本台帳、畜犬管理、国保給付、乳幼児医療、敬老祝金、町内会、教育（入学通知）、成人式案内、市道民税）を再構築した。また、新たな制度対応として、子ども手当システムを稼働した。

○行政情報ネットワーク運営

- ・情報資産のセキュリティ対策を総合的・体系的に維持するため、情報セキュリティポリシーに基づき、情報管理の徹底を喚起するための庁内通知、職員研修及び個人情報等の取扱いに関する点検を実施し、情報セキュリティの適切な運用に努めた。

【総務部 情報システム課】

**(3) 職員の育成**

○人材育成

- ・職員研修を効率的・効果的に実施するため、研修業務を一括して外部委託した。

研修項目数 32項目 受講者数 1,039人

【総務部 職員課】

**施策8-2-2 行政事務の適正な執行**

**(1) 公有財産の適切な管理**

○市役所庁舎管理

- ・庁舎内の広告掲出

市庁舎エレベーター壁面に加え、平成22年6月から1階ロビー壁面にも広告掲出パネルを設置し、企業広告を公募・掲出することで自主財源の確保に努めた。

- ・コミュニティビジョン広告

平成22年6月から、コミュニティビジョンを市庁舎1階に2台、11階に1台設置し、広告を放映することで自主財源の確保に努めた。

【総務部 総務課】

**(2) 行政事務の適正な執行**

○個人情報保護制度推進業務

- ・個人情報保護条例の適正な運用に努めた。また、本人に対し個人情報を開示した。

個人情報開示請求件数 4件

決定内訳

全部開示 1件 一部開示 2件 非開示 1件

【総務部 行政推進室】